

Ⅲ. 防除薬剤一覧表

1. 水稻

(1) 種子消毒

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性						
スター水和剤	トリニック酸水和剤	もみ枯細菌病	200倍	浸種後	1回	5時間種子浸漬		普						
				浸種前		5～24時間種子浸漬								
			20倍	浸種後		10分間種子浸漬								
				浸種前		48～72時間種子浸漬								
			400～800倍			24時間種子浸漬								
			400倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)								
			7.5倍			24時間種子浸漬								
			乾燥種子重量の0.3～0.5%			10分間種子浸漬								
		褐条病	200倍	浸種後		24時間種子浸漬								
			20倍	浸種前		10分間種子浸漬								
			7.5倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)								
			乾燥種子重量の0.5%			24時間種子浸漬								
		苗立枯細菌病	200倍	浸種後		10分間種子浸漬								
			20倍	浸種前		24時間種子浸漬								
			7.5倍			10分間種子浸漬								
			乾燥種子重量の0.5%			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)								
スポンタックスターSE	トリニック酸・プロクワス水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間浸漬		普						
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		ごま葉枯病	200倍			24時間浸漬								
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		ばか苗病	200倍			24時間浸漬								
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		もみ枯細菌病	200倍			24時間浸漬								
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		褐条病	200倍			24時間浸漬								
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		苗立枯細菌病	200倍			24時間浸漬								
			20倍			10分間浸漬								
			7.5倍(乾燥種籾1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理								
		スポンタック乳剤	プロクワス乳剤			いもち病			1000倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普
									100倍			10分間種子浸漬		
									40倍乾燥種籾1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理		
						ごま葉枯病			1000倍			24時間種子浸漬		
									100倍			10分間種子浸漬		
									40倍乾燥種籾1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理		
ばか苗病	1000倍			24時間種子浸漬										
	100倍			10分間種子浸漬										
	40倍乾燥種籾1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性
テカリトコアブル	イソコナール銅水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		ごま葉枯病	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		ばか苗病	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		もみ枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		褐条病	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		苗立枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		苗立枯病(トリコリウム菌)	200倍			24時間種子浸漬		
			20倍			10分間種子浸漬		
			4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理		
			7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL					
		原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理					
		苗立枯病(リゾグリア菌)	200倍			24時間種子浸漬		
20倍	10分間種子浸漬							
4倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液20mL	種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理							
7.5倍、使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL								
原液、使用量は乾燥種粉1kg当り原液5mL	種子塗沫処理							
トリファン水和剤	トリファン水和剤	いもち病	300倍	浸種前	1回	24～48時間種子浸漬		普
			30倍			10分間種子浸漬		
			7.5～15倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)		
			乾燥粉重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)		
		ごま葉枯病	300倍			24～48時間種子浸漬		
			30倍			10分間種子浸漬		
			7.5～15倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)		
			乾燥粉重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)		
		ばか苗病	300倍			24～48時間種子浸漬		
			30倍			10分間種子浸漬		
			7.5～15倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)		
			乾燥粉重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)		

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性
トリファン乳剤	トリファン乳剤	いもち病	300倍	浸種前	1回	24～48時間種子浸漬 10分間種子浸漬 種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理		普
			30倍					
			5～10倍					
		ごま葉枯病	300倍					
			30倍					
			5～10倍					
ばか苗病	300倍							
	30倍							
	5～10倍							
モミガードC水和剤	銅・カルジオリニル・パフラゾート水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)		普
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		ごま葉枯病	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		ばか苗病	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		もみ枯細菌病	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		褐条病	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		苗立枯細菌病	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		苗立枯病(トリコチウム菌)	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
		苗立枯病(ゾグリア菌)	200倍					
			7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%					
			乾燥種粉重量の0.5%					
苗立枯病(リゾグリア菌)	200倍							
	7.5倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30mL) 乾燥種粉重量の0.5%							
	乾燥種粉重量の0.5%							
ルーシットFS	イファンル水和剤	いもち病	乾燥種もみ1kg当り原液6～12mL(原液71mL/10aまで)	は種前(浸種後)	1回	コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加分)		普
			は種前(浸種前)					
ミチオン乳剤	MEP乳剤	イネンガレクチン	1000倍	は種前	1回	6～72時間浸漬 専用の種子消毒機を用いて乾燥種粉重量の3%の量の希釈液を種粒に吹付け処理又は塗沫処理		普
			100倍					
			1500～3000倍					
パダツSG水溶剤	カクタツ水溶剤	イネンガレクチン	1500～3000倍	浸種前	1回	24時間種もみ浸漬		劇

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性
ヨバ [®] ルシド [®] FS	テトラリア [®] ロール水剤	イゲ [®] 類	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)	は種前	1回	塗沫処理		普
		イネト [®] オイムシ	乾燥種もみ1kg当り原液10～11mL(原液55mL/10aまで)					
		イネヒメハゲ [®] リハエ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
		イネミス [®] ゾウムシ	乾燥種もみ1kg当り原液10～11mL(原液55mL/10aまで)					
		コブ [®] ノメイガ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
		ツマク [®] ロコバ [®] イ	乾燥種もみ1kg当り原液10～11mL(原液55mL/10aまで)					
		ニカメイチュウ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
ルミパ [®] ンスFS	トリフルメ [®] ピ [®] リム水剤	ウカ類	乾燥種もみ1kg当り原液7～9mL	は種前(浸種前)	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普
		ツマク [®] ロコバ [®] イ						
ルミパ [®] アFS	クワトラリア [®] プロール水剤	イネト [®] オイムシ	乾燥種もみ1kg当り原液4～7mL	は種前(浸種前)	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普
		イネト [®] オイムシ						
		イネミス [®] ゾウムシ						
		コブ [®] ノメイガ						
		ニカメイチュウ						
		フタヒ [®] コヤカ [®]						
スクア [®] リアES	メタキシルM液剤	苗腐病(ピ [®] シウム菌)	乾燥種もみ1kg当り原液5mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普
フォルテンガ [®] FS	シアトラリア [®] プロール水剤	イネト [®] オイムシ イネミス [®] ゾウムシ	乾燥種もみ1kg当り原液8～10mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普
ヨバ [®] ルシド [®] FS	テトラリア [®] ロール水剤	イネト [®] オイムシ	乾燥種もみ1kg当り原液6～11mL(原液55mL/10aまで)	は種前	1回	塗沫処理		普
		イネト [®] オイムシ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
		イネヒメハゲ [®] リハエ	乾燥種もみ1kg当り原液6～11mL(原液55mL/10aまで)					
		イネミス [®] ゾウムシ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
		コブ [®] ノメイガ	乾燥種もみ1kg当り原液6～11mL(原液55mL/10aまで)					
		ツマク [®] ロコバ [®] イ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)					
		ニカメイチュウ	乾燥種もみ1kg当り原液6～11mL(原液55mL/10aまで)					
ルミパ [®] アFS	クワトラリア [®] プロール水剤	イネト [®] オイムシ	乾燥種もみ1kg当り原液4～7mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普
		イネミス [®] ゾウムシ						
		フタヒ [®] コヤカ [®]						
エコフィット	醸造酢液剤	もみ枯細菌病	100倍	催芽時	1回	24時間種子浸漬		普
		褐条病	100～200倍	催芽前				
		苗立枯細菌病	100倍	催芽時				

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性				
Iコ-ブ	トリコドールアトビリア水和剤	いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬		-				
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		ごま葉枯病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		ばか苗病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		もみ枯細菌病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		苗立枯細菌病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
		Iコ-ブDJ	トリコドールアトビリア水和剤	いもち病	200倍	催芽時			-	24時間種子浸漬		-
						浸種前～催芽前				24～48時間種子浸漬		
ばか苗病	200倍			催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
もみ枯細菌病	200倍			催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
褐条病	200倍			催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
苗立枯細菌病	200倍			催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
苗立枯病(リゾーブス菌)	200倍			催芽時	-	24時間種子浸漬						
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬						
タコ-ロク	タコマイスフロハス水和剤			いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬		-		
						催芽前		24～48時間種子浸漬				
		20倍	浸種前～催芽前			1時間種子浸漬						
		種子重量の2～4%	浸種前			湿粉衣						
		ばか苗病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前～催芽前	1時間種子浸漬					
				種子重量の2～4%		浸種前	湿粉衣					
		もみ枯細菌病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前～催芽前	1時間種子浸漬					
				種子重量の2～4%		浸種前	湿粉衣					
		褐条病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前～催芽前	1時間種子浸漬					
				種子重量の2～4%		浸種前	湿粉衣					
		苗立枯細菌病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前～催芽前	1時間種子浸漬					
				種子重量の2～4%		浸種前	湿粉衣					
		苗立枯病(トリコドール菌)	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前	1時間種子浸漬					
				種子重量の4%		浸種前	湿粉衣					
		苗立枯病(フザリウム菌)	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬						
				催芽前		24～48時間種子浸漬						
				20倍		浸種前	1時間種子浸漬					
				種子重量の4%		浸種前	湿粉衣					
苗立枯病(リゾーブス菌)	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬								
		催芽前		24～48時間種子浸漬								
		20倍		浸種前	1時間種子浸漬							
		種子重量の4%		浸種前	湿粉衣							

(2) 育苗箱施薬

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ダニール1000	TPN水和剤	苗木枯病(リゾプス菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内	土壌灌注	普
			500~1000倍				
ダニール粉剤	TPN粉剤	苗木枯病(リゾプス菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普
ダニール水和剤	ハノミル・TPN水和剤	いもち病(苗いもち)	400倍	は種時	1回	灌注	普
		苗木枯病(トリコデルマ菌)	400~600倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内		
		苗木枯病(フザリウム菌)	400~600倍				
		苗木枯病(リゾプス菌)	800~1200倍				
		苗木枯病(リゾプス菌)	400~600倍				
苗木枯病(リゾプス菌)	800~1200倍						
タカレエ-3M液剤	ヒドロキシルキサリール・メタキシルM液剤	苗木枯病(ピシウム菌)	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普
		苗木枯病(フザリウム菌)	500~1000倍	は種時又は発芽後			
		苗木枯病(フザリウム菌)	1000倍	は種時			
		苗木枯病(フザリウム菌)	500~1000倍	は種時又は発芽後			
タカレエ-3M粉剤	ヒドロキシルキサリール・メタキシルM粉剤	苗木枯病(ピシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和	普
		苗木枯病(フザリウム菌)					
タカレエ液剤	ヒドロキシルキサリール液剤	ごま葉枯病	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普
		苗木枯病(ピシウム菌)	500倍	は種時又は発芽後	2回以内	土壌灌注又は灌注	
		苗木枯病(ピシウム菌)	1000倍				
		苗木枯病(フザリウム菌)	500~1000倍				
エファイブ707フル	ピカブトゾックス水和剤	苗木枯病(ピシウム菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期	2回以内	土壌灌注	普
		苗木枯病(フザリウム菌)	2000倍	は種時			
		苗木枯病(フザリウム菌)	1000倍	は種前			
		苗木枯病(リゾプス菌)	2000倍				
		苗木枯病(リゾプス菌)	1000倍				
エファイブ粉剤	ピカブトゾックス粉剤	苗木枯病(ピシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普
苗木枯病(フザリウム菌)							
苗木枯病(リゾプス菌)							
ハリタマイン液剤5	ハリタマイン液剤	苗木枯病(リゾフコシア菌)	1000倍	は種時~発病初期	1回	灌注	普
		苗木枯病(白絹病菌)					
ハノミル水和剤	ハノミル水和剤	いもち病	1000倍	は種時~は種7日後頃	2回以内	灌注	普
			500~1000倍	は種時~は種14日後まで			
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り1g	は種前			
		苗木枯病(トリコデルマ菌)	1000倍	は種時1回又はは種時とは種7日後頃の2回	2回以内	灌注	
		苗木枯病(フザリウム菌)	500~1000倍				
Dr.リネー箱粒剤	プロバネーリ粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							
エコフィット	醸造酢液剤	もみ枯細菌病	100倍	は種時	1回	灌注	普
			10倍			散布	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性						
エホーブ	トリコルマアトビリン水和剤	ばか苗病	50倍	は種時覆土前	-	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り100mLを散布 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り500mLを散布	-						
		もみ枯細菌病	200倍										
カミシ粒剤	カガマイシ粒剤	褐条病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	覆土前	1回	育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。 育苗培土に均一に混和する。 覆土に均一に混和する。	普						
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前									
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前									
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前				育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。 育苗培土に均一に混和する。					
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g										
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g										
		幼苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前				育苗箱には種した種粒の上から均一に散布する。 育苗培土に均一に混和する。					
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g										
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g										
		シグムラック箱粒剤	トルゴロルグ粒剤	いもち病				育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
								高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
				もみ枯細菌病				育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)
育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g													
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)									
	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)									
	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)									
	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g												
アゲット箱粒剤	アゲット粒剤			いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する。					普
				もみ枯細菌病		移植当日							
		内穎褐変病	緑化期~移植当日										
		白葉枯病											
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)											
ブーン粒剤	ジクワンチアグクス粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普						
				は種前									
				移植当日									
		もみ枯細菌病		は種時(覆土前)				育苗箱の覆土に均一に混和する。					
				は種前									
				移植当日									
		内穎褐変病		は種時(覆土前)				育苗箱の上から均一に散布する。					
				は種前									
				移植当日									
		白葉枯病		は種時(覆土前)				育苗箱の覆土に均一に混和する。					
				は種前									
				移植当日									
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。											
	は種前												
	移植当日												
苗立枯細菌病	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。											
	は種前												
	移植当日												
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。											
	は種前												
	移植当日												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性								
アス箱粒剤	オサゾルフル粒剤	イゴ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。	普								
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。									
		イネカハ ^レ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											
		イネツム ^シ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前				育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		イネト ^ク イ ^シ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前					育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		イネヒ ^ク モ ^ク カ ^レ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前						育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		イネミ ^ク ザ ^ク ム ^シ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前							育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		ウカ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前								育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		カメ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日									育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											
		コ ^ク メ ^ク イ ^ク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前										育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											
		ツマ ^ク ロ ^ク コ ^ク イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
		ニカメチユウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。		
		ワタビゴヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。		
オコル粒剤5	ハフアラカゴ粒剤	イソジカレシチユウ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り60g	移植前3日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
			高密度には種する場合は1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り60～)	移植当日				
		イトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				移植当日
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～)	移植当日				
		イソモクシカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				移植当日
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～)	移植当日				
		イソモクシカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				移植当日
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～)	移植当日				
		イネミスザウムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				移植当日
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～)	移植当日				
セウロウカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日	移植当日					
	高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～)	移植当日						
ツマゴロコバ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日	移植当日					
	高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～)	移植当日						
ヒトビウカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日	移植当日					
	高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～)	移植当日						
スタークル箱粒剤	ジノテフラン粒剤	イネコカメシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
			イネコカメシ	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
		イトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の上から均一に散布する。
			イトオイムシ	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
		イネミスザウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の上から均一に散布する。
			イネミスザウムシ	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の上から均一に散布する。
			ウカ類	は種時覆土前～移植当日 は種前				育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
ツマゴロコバ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。					
	ツマゴロコバ	は種時覆土前～移植当日 は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		ニカメチユウ		移植3日前～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
		ワタビゴヤカ		移植3日前～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性				
ゼクワロパ ナイト箱粒 剤	シアトラリア [®] ロール・トリ ルガビ [®] リム粒剤	イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		イネト [®] オイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		イネヌズ [®] ズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		ウカガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		コメ [®] メイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		ワマガ [®] ココバ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		コメイ [®] チウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		ワタヒ [®] コヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					
		ゼロカウ [®] 粒剤	ズビ [®] ノク [®] 粒剤	イネツムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
				イネト [®] オイムシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土に均一に混和する。	
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
				イネヒハ [®] モク [®] リバ [®] イ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		移植当日		育苗箱の床土に均一に混和する。	
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				育苗箱の上から均一に散布する。	
				イネヌズ [®] ズウムシ幼虫		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		移植当日		育苗箱の床土に均一に混和する。	
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				育苗箱の上から均一に散布する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植2日前～移植当日								
		アザヒコバカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日								
ダントツ箱粒剤	クチアジゾン粒剤	イネコカメシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普					
		イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日								
		イネヒメコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		アザヒコバカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)									
		ハダダン粒剤4	カルタップ粒剤	イネゾウムシ幼虫				育苗箱1箱当り80～100g	は種前又は移植当日	1回	は種前に育苗箱床土に均一に混和するか、又は移植当日に育苗箱中の苗の上から均一に散粒する。	劇
				イネトオイムシ				育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g				
		イネヒメコバエ										
		イネミスズムシ	育苗箱1箱当り60～100g									
		コメノメカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g									
		スクミリンゴガイ(食害防止)	育苗箱1箱当り60～100g									
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g									
		ニカメイチュウ	育苗箱1箱当り80～100g									
ハリアート箱粒剤	アクトロバート粒剤	イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前2日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普					
		イネミスズムシ										
		ツマゲロコバエ										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
3-バル箱粒剤	テラリブロール粒剤	イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
イトナ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
		は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
イトナ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
		は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性														
リノイアNT箱粒剤	フルビリン粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普														
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		イネカハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				1回	育苗箱の上から均一に散布する。												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日						1回	育苗箱の上から均一に散布する。										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		イネトヨイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日								1回	育苗箱の上から均一に散布する。								
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		イネヒカモクシバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日										1回	育苗箱の上から均一に散布する。						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日												1回	育苗箱の上から均一に散布する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		ウカガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日														1回	育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日																1回	育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																	
コメイトウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。																	
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																			
ツタヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日			1回	育苗箱の上から均一に散布する。															
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日																			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
リテア箱粒剤	フルビリン粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
		イナガハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イナガムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イナガオビムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イナガハエガハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イナガザムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ニカメイユウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		アタビコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
Cs.オセリ デイエV箱粒 剤	フルビリン・ブ・D ^h ナ ザール・ハ ^o フルエン粒 剤	イゴ ^o 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネト ^o	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネト ^o イム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		イネミ ^o ザウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		ツマゲ ^o ヨコハ ^o イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ヲサレ ^o コヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているものとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
Cs.オセリゲイ箱粒剤	フルベリン・ブロンザール粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトオヒムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
Dr.オセリゲイ箱粒剤	ジ・テフラン・ブロンザール粒剤	イネコカメムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普
		イネトオヒムシ					
		イネミスズウムシ					
		いもち病					
		ウカ類					
		ツマグロヨコバイ					
		ニカメイチュウ					
		アザヒコヤカ		移植3日前～移植当日			
		もみ枯細菌病		緑化期～移植当日			
		白葉枯病					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
Dr.オセフェル ラグラーム粒剤	カラントラリア®ロー・チ ルガミド®・プロダ®ナゾ ール粒剤	イトメイム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミダウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロコバノイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		フタヒコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
Dr.オセフェル ラグラーム粒剤	カラントラリア®ロー・チ ルガミド®・プロダ®ナゾ ール粒剤	イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		イトメイム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		イセハモクノハノエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミダウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		コブメカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ツマク 030バ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		カメイトウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		マホト コヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
Dr. ホセリ デイア粒剤	フルビミノン・OPナール粒剤	イナノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イナノI	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イナノII	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イナノIII	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日			
イナノIV	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前~移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		マダコヨコバ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		コカイ仔カ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		マダコヨコバ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日			
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のもです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性						
アコル箱粒剤	クワトリアリア® ロール・トリフルメゾピ® リム・トリクラゾ® 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普						
		イネトオオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		マダヒトコガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		スタクトアレスノール箱粒剤	オキサジ® スルフィル・イソシアニル・インピ® ルルキサル® 粒剤					イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
		イネトオオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)										
イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コメカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ニカイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		フタホコバカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
スタクトレス箱 粒剤	オキサリフルピル・イソシアニル粒剤	イゴ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネト ^ク イモシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネヒメギモ ^ク ハ ^ク エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネミス ^ク ウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ツカガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コブ ^ク メカ ^ク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ツマゲ ^ク ロコハ ^ク イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ニカメイユ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ツカヒ ^ク コカ ^ク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		スタグノリチン・イソチアチル箱粒剤	クワアジフ・イソチアチル粒剤	イネトオイム		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
						高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。
イネトモガリ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
イネミスガム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		ワタバチコバガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前			
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前			
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
スタバド デイ ト箱粒剤	シアトラリア ロール・イナ アル粒剤	イゴ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネト オイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネヒメガキ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネミズウメ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		マダガロコハ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ヒメビクカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		マダヒコガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時(覆土前)	
		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。			
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
		苗枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の上から均一に散布する。	
				は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時(覆土前)	
		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
			は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。			
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。			
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
		は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。			
育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているものとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ツインボックス粒剤	シアントリアポール・トルブ・カルブ粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ニカメイカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		フタバコガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ツインパティート箱粒剤	シアトルリアポール・インテアル粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネトオシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネヒメコクシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネミスリ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コメイチク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		ヒトビヅカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		マサヒゴヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
デジノコトツ アキラ箱粒 剤	ファトキザム・ビロキオン粒 剤	イネコカムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトオビムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウカガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロヨバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
トリノルキック箱 粒剤	シアントラニリアーロール・シメコナゾール・トルガロカルブ粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトオビムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネヒメハダマシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ツバキコバカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		稲こうじ病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
墨黒穂病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ファーストオリビ パデイト粒 剤	シアトラリアーロール・プロ パザール粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布す る。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イトナミシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イシハカケリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		イネミスザウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		ヒトヒゲウチカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和す る。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
アザヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布す る。				
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50~100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量が「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ファーストオレ [®] フェル [®] 粒剤	クワト [®] エリ [®] ロール [®] ・ブ ロ [®] ナ [®] ール [®] 粒剤	イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
			イネ [®] オイム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		は種前	
		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g		は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		イネヒメコ [®] ヴ [®] I	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		イネミス [®] ヴ [®] ムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗培土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		ツマゲ [®] オヨコ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		ニカメイユウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
		ワカ [®] コヤ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。	
		高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。			
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土に均一に混和する。				
	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土に均一に混和する。				
高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。					
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土に均一に混和する。				
	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	育苗箱の床土に均一に混和する。				
高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)	育苗箱の床土に均一に散布する。					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性			
ファストオリビ リアル粒剤	フルビリン・ブ リアル粒剤	イゴ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		イネト ^レ イシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		イネシ ^レ ウシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		ウマガ ^レ コバ ^レ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		ニカメイ ^レ ウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		ウバ ^レ コバ ^レ ガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時(覆土前)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ブイットパ ダイト粒剤	シアントリアポロル・ファ ジニル粒剤	イゲノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネハモクシカエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマグロヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コメイチク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ヒトヒケウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
ツタヒコバカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
ブイゲツワエル テラゼクワンシ 粒剤	クワトリアリブ・ロー・トリ フルメグピリム・チアシコ 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	
		イネトオオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミスズコムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ナガヒコバガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					移植3日前～移植当日
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					緑化期～移植当日

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ブイゲットフル ラフェス粒剤	カラトラリア® ロール・ヒ ストロン・チンジ® 粒 剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当 日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上か ら均一に散布する。	普
		イネトオオムシ		緑化期～移植当日			
		イネミスズウムシ					
		いもち病					
		カカ類					
		コブノメイガ					
		ツマゲロコバエ					
		ニカメイチュウ					
		アザヒコバエ					
		もみ枯細菌病					
		内穎褐変病		移植当日			
白葉枯病		緑化期～移植当日					
ブイゲットフル ラ粒剤	カラトラリア® ロール・チ ンジ® 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上か ら均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネトオオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネヒハメグサハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当 日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g				
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
アザヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g						
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当 日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約 5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日					
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使 用土壌約5%)1箱当り50～100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量が「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
ブーアリス箱粒剤	オキサリフルビル・ジカベンチアゾクス粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナガハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナゴハシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナゴハシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナゴハシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナゴハシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イナゴハシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
カメイチク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性															
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普															
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前							1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)										1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)																		
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前													1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)																		
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日																1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
ブーパデイト箱粒剤	シアトレリアロール・ジクロアベンチアゾクス粒剤	イネノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普															
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前																		
		イネノオヒムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日							1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前																		
		イネヒメコガリ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日										1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日																		
		イネミスリウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日													1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	
		コメメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	
		ツメクサ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コメイチカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ヒメトクカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツメクサ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植前 は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布す 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
ミネトブラスター 顆粒水和剤	シアトラリブ ロール・リブ アル水和剤	イネトムシ イネトヨイムシ イネミズガムシ いもち病 ニカメイチュウ アザヒコガ もみ枯細菌病 内穎褐変病	200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍)) 200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍)) 200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍)) 200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍)) 200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍)) 200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 移植10日前~移植当日 は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日 は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日 は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日 は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日 は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日	1回	灌注	普

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
ヨバ [®] MUG箱粒剤	テラリア [®] ロール・ピート ジン・イリチアル粒剤	イゴ [®] 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネト [®] オイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネヒメハダ [®] ヲバ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミス [®] ザウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ウガ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブ [®] ノメイゴ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマク [®] オヨコバ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ナガヒ [®] コバ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					移植3日前～移植当日
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					は種時(覆土前)～移植当日
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					移植3日前～移植当日

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ヨバ [®] ルトップ [®] 箱粒剤	テラリア [®] ロール・イソシアニル粒剤	イゴ [®] 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネ [®] オウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネヒメコ [®] リハ [®] E	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	移植3日前～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミ [®] ザウム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		コ [®] マイカ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		ツマク [®] ロコバ [®] E	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		コメイチウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		ツバヒ [®] コヤカ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前					
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	移植3日前~移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		ヨバ®ルプ®ライムEV箱粒剤	テラニリア®ロール・イリチア®ル・ハ®ソルフェン粒剤	イナゴ類				育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日
								高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	
イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)								
イネトオビムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)								
イネヒメコバ®カ®エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)								
イネヌヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日					
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種前					
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			は種時(覆土前)~移植当日					
コバ®メイカ®	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)								
ツマゲ®ロコバ®イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g								
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
		カメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ワタビゴキガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		シトﾞアラ箱粒剤	トラネリアーロールジカベンチアゾクス粒剤					イナノ類
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
		イネミズガムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の苗の上から均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
		コメイフェウ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ワバ`コガ`	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				は種前
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				は種前
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				は種前
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g				は種時(覆土前)
		稲大將箱粒剤	オサガ`スルフル`イナア`ル`インビ`ルカキサム粒剤	イナ`類				育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
イネ`コイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
イネヌ`ザウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
コ`ノメイガ`	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)							
ツマゲ`ロコバ`イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		マタヒコガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					は種時(覆土前)～移植当日
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
稲名人箱粒剤	オキサリフルビル・イソシアニル粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネトオシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネヒメコクシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ツマクヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		ワタビゴヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
箱いり娘粒剤	クワアジゾン・ス® トラム・イソアシル・フラトピル 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植7日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネハバガ®Ⅰ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスザウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		コブメイガ®	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲ®ロヨコバ®イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		マタヒ®コヤガ®	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
箱大臣粒剤	ケチアジフ・イナアール・ラフトビル粒剤	イネノオシムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植7日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普
		イネヌズメ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ニカイヤウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		ツバキコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
防人箱粒剤	クワトリアリブ ロール・トリフルメゾピリム・イソチアゾル 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	
		イネトオオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブメカイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマゲロヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ニカメイチク	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ワタヒコヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					は種時(覆土前)
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					は種時(覆土前)～移植当日

(3) は種同時土中施用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
Cs. オレベリディア EV箱粒剤	フルピリミン・プロパナザール・ハニッフルエン粒剤	イネミスヅウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		いもち病					
		紋枯病					
Dr. オレベリディア デイト粒剤	シアントラリプロール・プロパナザール粒剤	イネミスヅウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		いもち病					
Dr. オレベリディア フェルテラ粒剤	クロラントラリプロール・プロパナザール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネミスヅウムシ					
		いもち病					
Dr. オレベリディア 箱粒剤	フルピリミン・プロパナザール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネミスヅウムシ					
		いもち病					
スタウダントツ箱粒剤	クロチアジノン・イソチアール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネミスヅウムシ					
		いもち病					
ダントツ箱粒剤	クロチアジノン粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネミスヅウムシ					
デジタルミネク箱粒剤	シアントラリプロール・ピロキオン粒剤	イネミスヅウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		いもち病					
ブイゲットハ デイト粒剤	シアントラリプロール・チアジール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネミスヅウムシ					
		いもち病					
箱いり娘粒剤	クロチアジノン・スピトラム・イソチアール・フラトピール粒剤	イネトムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
		イネトオイムシ					
		イネミスヅウムシ					
		いもち病					
		ニカメイユウ					
		アザヒコヤガ					
		紋枯病					
箱大臣粒剤	クロチアジノン・イソチアール・フラトピール粒剤	イネトオイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	普
イネミスヅウムシ							
いもち病							
紋枯病							

(4) 側条施用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
オセメート粒剤	プロパザール粒剤	いもち病	3kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
オセメート顆粒水和剤	プロパザール水和剤	いもち病	500g/10a	移植時	1回	ハースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普
				湛水直播時		ハースト肥料に混合し側条施肥は種機で施用する。	
パタンSG水溶剤	カルタップ水溶剤	イトイムシ	100~200g/10a	移植時	1回	ハースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	劇
		イヌスズムシ	200g/10a				
		コメメイガ					
		コメイチウ					
ブイゲットフロアル	チンジール水和剤	いもち病	原液	移植時	1回	ハースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普
リアンT箱粒剤	カルピリン粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	
		イヌスズムシ					
		コメイチウ					
Cs. オセリアEV箱粒剤	カルピリン・プロパザール・ハップルフェン粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
		ウカ類					
		ツマグロヨコバイ					
		紋枯病					
Cs. オセリア箱粒剤	カルピリン・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
		コメイチウ					
Dr. オセアドマイヤー箱粒剤	イミダクロプリト・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
		ウカ類					
		ツマグロヨコバイ					
Dr. オセパレート粒剤	シアントラリアロール・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
Dr. オセフェルテラグレート粒剤	クロントラリアロール・チルガミト・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
Dr. オセフェルテラ粒剤	クロントラリアロール・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
Dr. オセリア箱粒剤	カルピリン・プロパザール粒剤	イトイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イヌスズムシ					
		いもち病					
		ウカ類					
		ツマグロヨコバイ					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
スタウトアスモンガレス箱粒剤	オキサジメチル・イソチアゾール・インピルホキサラム粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		紋枯病					
スタウトアス箱粒剤	オキサジメチル・イソチアゾール粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
		コメイコウ					
スタウトアス箱粒剤	クロチアジメチル・イソチアゾール粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
スタウトアス箱粒剤	シアントラニプロール・イソチアゾール粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
ゼクソンアス箱粒剤	シアントラニプロール・トリフルメゾピリム粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		ウカ類					
ツインキック箱粒剤	シアントラニプロール・トリフルメゾピリム粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
デジタルアス箱粒剤	チアメキサム・ヒメチン粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
デジタルミネット箱粒剤	シアントラニプロール・ヒメチン粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
トリフルキック箱粒剤	シアントラニプロール・シメキサム・トリフルメゾピリム・トリフルメゾピリム粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
		紋枯病					
アグロアス箱粒剤	チアメキサム・ヒメチン粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
アグロアス箱粒剤	シアントラニプロール・チアジメチル粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		いもち病					
アグロアス箱粒剤	クロラントラニプロール・トリフルメゾピリム・チアジメチル粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		ウカ類					
		コメイコウ					
アグロアス箱粒剤	クロラントラニプロール・トリフルメゾピリム粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イネズミ					
		ウカ類					
		コメイコウ					
		ツマク					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
稲大将箱粒剤	オキサリフルビル・イソシアニル・インピルホキサム粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		紋枯病					
稲名人箱粒剤	オキサリフルビル・イソシアニル粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イメズゾウムシ					
		いもち病					
		コメイト					
箱いり娘粒剤	クロチアジソン・スピロトラム・イソシアニル・フラトピル粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イメズゾウムシ					
		いもち病					
		コメイト					
		紋枯病					
箱大臣粒剤	クロチアジソン・イソシアニル・フラトピル粒剤	イトメイシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		イメズゾウムシ					
		いもち病					
		紋枯病					
防人箱粒剤	クワントラニリア・ロートリフルメゾピリム・イソシアニル粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普
		ウカ類					
		コメイト					

(5) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプ)

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
オリメート粒剤	ブロンザール粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちには初発の10日前~初発時穂いもちには出穂3~4週間前 収穫14日	2回以内	散布	普	
		もみ枯細菌病						移植活着後及び出穂3~4週間前 収穫14日前まで
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						出穂3~4週間前 収穫14日前まで
オリメート粒剤20	ブロンザール粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	
オリライト250G	オミストピオン剤	いもち病	250g/10a	出穂10日前まで ただし、収穫45日前まで	1回	散布	普	
		稲こうじ病						
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		墨黒穂病						
		紋枯病						
ゴウケツ1和粒剤	トルゴカール粒剤	いもち病	1kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツパッ	トルゴカール粒剤	いもち病	小包装(パッ)10個(450g)/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	水田に小包装(パッ)のまま投げ入れる。	普	
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツ粒剤	トルゴカール粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴトツッ1和粒剤12	ビロキオン粒剤	いもち病	1~1.5kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	
ゴトツッジャポP	ビロキオン粉粒剤	いもち病	小包装(パッ)10~13個(500~650g)/10a	葉いもちに対しては初発20日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	水田に小包装(パッ)のまま投げ入れる。	普	
ゴトツッ豆つぶ	ビロキオン剤	いもち病	250~375g/10a	・葉いもちに対しては初発10日前~初発時・穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	
		もみ枯細菌病	375g/10a					出穂30日前~5日前まで
ゴトツッ粒剤5	ビロキオン粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	
		もみ枯細菌病	4kg/10a					出穂30日前~5日前まで
サンダラス粒剤	トルゴカール粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ブーン粒剤	ジクロベンチアザス粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	散布	普	

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ワゴワパック粒剤	イワゴロチオン粉粒剤	いもち病	小包装(パック)10~15個(750~1125g)/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫14日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	普
		稲こうじ病	小包装(パック)15個	出穂10~30日前 但し、収穫14日前まで			
ワゴワモンカト粒剤	イワゴロチオン・フルトラニル粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普
		稲こうじ病	4kg/10a				
		紋枯病	3~4kg/10a				
ワゴワ粒剤	イワゴロチオン粒剤	いもち病	3~5kg/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普
		稲こうじ病	3~4kg/10a				
		小粒菌核病	4~5kg/10a				
モンカト粒剤	フルトラニル粒剤	紋枯病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫14日前まで	4回以内	湛水散布	普
モンカト粒剤	シメコガール粒剤	稲こうじ病	1~1.3kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普
		墨黒穂病	1kg/10a				
		紋枯病	1~1.3kg/10a				
モンカト粒剤	シメコガール粒剤	稲こうじ病	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普
		疑似紋枯症(灰色菌核病)					
		疑似紋枯症(褐色菌核病)					
		疑似紋枯症(褐色紋枯病)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病)	4kg/10a				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)	3~4kg/10a				
		墨黒穂病					
紋枯病							
リトニル粒剤	メタキシル粒剤	黄化萎縮病	6kg/10a	収穫90日前まで	2回以内	散布	普
リンパ-粒剤	アラトピル粒剤	疑似紋枯症(褐色菌核病)	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	散布	普
		疑似紋枯症(赤色菌核病)					
		紋枯病					
アルパリン粒剤	ジネフラン粒剤	イトノオイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イネミスリウムシ					
		ウカ類					
		カメシ類					
		ツマクロコバイ					
		ニカメイチウ					
キラップ粒剤	エチアール粒剤	ウカ類	3kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	湛水散布	普
		カメシ類					
ジャンボたにしくん	メタアルデヒド粒剤	スクミリンゴガイ	1~2kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布	普
スクミノ	メタアルデヒド粒剤	スクミリンゴガイ	1~4kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布又は無人航空機による散布(ただし、散布のみとする。)	普
スタークル1キロH粒剤	ジネフラン粒剤	イネミスリウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメシ類					
		ツマクロコバイ					
		ニカメイチウ					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
スターカメイト1 +OH粒剤	ジノテフリン粒剤	イネミスゾウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		ウツカ類						
		カメシ類						
		ツマクロヨコバエ						
		ニカメイチュウ						
スターカ豆つ ぶ	ジノテフリン剤	ウツカ類	250~500g/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		カメシ類	250g/10a					
		ツマクロヨコバエ	250~500g/10a					
スターカ粒剤	ジノテフリン粒剤	イネトオイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		イネミスゾウムシ						
		ウツカ類						
		カメシ類						
		ツマクロヨコバエ						
ニカメイチュウ								
ダントツ粒剤	クロチアジソン粒剤	ウツカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		カメシ類	3~4kg/10a					
		ツマクロヨコバエ	3kg/10a					
		ニカメイチュウ						
トレホン粒剤	イトフェンプロックス 粒剤	イコ類	2~3kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	普	
		イネゾウムシ						
		イネトオイムシ						
		イネヒメハモクリハエ						
		イネミスゾウムシ						
		ウツカ類						
		ツマクロヨコバエ						
		ニカメイチュウ第1世代						3kg/10a
ハダタン粒剤 4	カルタップ粒剤	アザミマ類	3~4kg/10a	収穫30日前まで	6回以内	散布	劇	
		イネツトムシ						
		コブノメイガ						
		スクミリンゴガイ(食害防止)						4kg/10a
		ニカメイチュウ						3~4kg/10a
		ワタヒコヤガ						

(6) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプを除く)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250~600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
カスミン液剤	カスカマイシン液剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普
ダブルカットバリ ダブル	カスカマイシン・トリシクワール・バリダマイシン水和剤	いもち病	1000倍 300倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普
		もみ枯細菌病	1000倍 300倍				
		紋枯病	1000倍 300倍				
ダブルカットダブル	カスカマイシン・トリシクワール水和剤	いもち病	1000倍 300倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	1000倍 300倍				
ダブルカット粉剤 3DL	カスカマイシン・トリシクワール粉剤	いもち病	3~4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	普
		もみ枯細菌病					
		内穎褐変病					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
トライダブル	ダブル水和剤	いもち病	1000倍 250倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		稲こうじ病	1000倍 250倍				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	1000倍 250倍				
ノブラスダブル	トリシクワール・フェリムジン水和剤	いもち病	1000倍 300倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普
		ごま葉枯病	1000倍				
		もみ枯細菌病					
		稲こうじ病					
		内穎褐変病					
		変色米(アルタリア菌)					
		変色米(ヒトツカ菌)					
		変色米(カブリア菌)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
ノブラス粉剤DL	トリシクワール・フェリムジン粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普
		ごま葉枯病					
		もみ枯細菌病	4kg/10a				
		稲こうじ病					
		内穎褐変病					
		変色米(カブリア菌)	3~4kg/10a				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)					
バシタック	メプコル水和剤	紋枯病	300倍 800~1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普
バシタック水和剤 75	メプコル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)					
		紋枯病	1000~1500倍				

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ハリアジン液剤5	ハリアジン液剤	もみ枯細菌病	1000倍	収穫14日前まで	5回以内	散布	普
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)					
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)					
		紋枯病					
		300倍					
ハリアジン粉剤DL	ハリアジン粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3～4kg/10a	収穫14日前まで	5回以内	散布	普
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)					
		紋枯病					
ビームガル	トリクラゾール水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	劇
			300倍				
ビーム粉剤DL	トリクラゾール粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	4kg/10a				
ゾワラ乳剤	イソプロパチオン乳剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
			300倍				
		稲こうじ病	1000倍				
			300倍				
アラジンハリアジンフル	ハリアジン・フルイムゾン・アラジン水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
			300倍				
		ごま葉枯病	1000倍				
			300倍				
		もみ枯細菌病	1000倍				
			300倍				
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍				
			300倍				
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)	1000倍				
			300倍				
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)	1000倍				
			300倍				
		内穎褐変病	1000倍				
	300倍						
変色米(カブリア菌)	1000倍						
	300倍						
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	1000倍						
	300倍						
紋枯病	1000倍						
	300倍						
アラジンハリアジン粉剤DL	ハリアジン・フルイムゾン・アラジン粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		ごま葉枯病					
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)					
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)					
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)					
		変色米(アルファ菌)					
		変色米(ヒトコカ菌)					
		変色米(カブリア菌)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
		紋枯病					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
ブランチアブル	フェリムゲン・フサイト [®] 水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	
			300倍					
		ごま葉枯病	1000倍					
			300倍					
		もみ枯細菌病	1000倍					
			300倍					
		稲こうじ病	1000倍					
			300倍					
		褐条病	1000倍					
			300倍					
		内穎褐変病	1000倍					
			300倍					
		変色米(アルタリア菌)	1000倍					
			300倍					
		変色米(ヒ [®] ヨッカ菌)	1000倍					
300倍								
変色米(カブ [®] リア菌)	1000倍							
	300倍							
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	1000倍							
	300倍							
墨黒穂病	1000倍							
	300倍							
ブランチ粉剤DL	フェリムゲン・フサイト [®] 粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	
			ごま葉枯病					
		もみ枯細菌病	4kg/10a					
								稲こうじ病
								内穎褐変病
		変色米(ヒ [®] ヨッカ菌)	3～4kg/10a					
								変色米(カブ [®] リア菌)
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						
モカトファイン粉剤20DL	フルラニル粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3～4kg/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モカトアブル	フルラニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病	1000～1500倍					
		300倍						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	
モンカト水和剤	フルトラル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンレノフロアブル	ハ°ンシクロン水和剤	紋枯病	1500倍	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	
			500倍					
モンレノ粉剤DL	ハ°ンシクロン粉剤	紋枯病	3～4kg/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	
ラゴサイトフロアブル	ラゴサイト水和剤	いもち病	1000～1500倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
			300倍					
ラゴサイト粉剤DL	ラゴサイト粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
ゾルトレ粉剤DL	銅粉剤	稲こうじ病	3～4kg/10a	出穂10日前まで	-	散布	普	
		墨黒穂病	4kg/10a					
アルハ°リン粉剤DL	ジ°ネフラン粉剤	イナゴ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		イト°オイムシ						
		ウナカ類						
		カメムシ類						
		ツマゲ°ロコバ°イ						
		ニカメイチュウ						
		フタホ°コヤガ						
アルハ°リン顆粒水溶剤	ジ°ネフラン水溶剤	ウナカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		カメムシ類	2000倍					
		ツマゲ°ロコバ°イ	3000倍					
エクシードフロアブル	スルホキサロル水和剤	イナゴ類	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		ウナカ類						
								500倍
		カメムシ類						2000倍
								500倍
		ツマゲ°ロコバ°イ						2000倍
	500倍							
エクシード粉剤DL	スルホキサロル粉剤	ウナカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
		カメムシ類						
		ツマゲ°ロコバ°イ						
エミリアフロアブル	フル°リン水和剤	イト°オイムシ	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	
			250倍					
		ウナカ類	1000倍					
			250倍					
		カメムシ類	1000倍					
			250倍					
		コバ°ノメイガ	1000倍					
			250倍					
ツマゲ°ロコバ°イ	1000倍							
	250倍							
オクストラフロアブル	ハ°ンス°ビ°リモキサ水和剤	ウナカ類幼虫	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	
			200倍					
		ツマゲ°ロコバ°イ幼虫	1000倍					
			200倍					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
キラップ [®] フロアブル	エチオ [®] ロール水和剤	イナゴ類	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		イネト [®] ロイムシ	500倍				
		ウナカ類	1000～2000倍 500倍				
		カメムシ類	1000～2000倍 500倍				
キラップ [®] 粉剤DL	エチオ [®] ロール粉剤	イナゴ類	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		イネト [®] ロイムシ					
		ウナカ類					
		カメムシ類					
スタークル [®] メイト液剤10	ジ [®] ネフラン液剤	ウナカ類	1000倍 300倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		カメムシ類	1000倍 300倍				
		ツマゲ [®] ロコバ [®] イ	1000倍				
スタークル [®] 液剤10	ジ [®] ネフラン液剤	ウナカ類	1000倍 300倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		カメムシ類	1000倍 300倍				
		ツマゲ [®] ロコバ [®] イ	1000倍				
スタークル [®] 粉剤DL	ジ [®] ネフラン粉剤	イナゴ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イネト [®] ロイムシ					
		ウナカ類					
		カメムシ類					
		ツマゲ [®] ロコバ [®] イ					
		ニカメイチュウ					
		フタホビ [®] コヤガ [®]					
スタークル [®] 顆粒水溶剤	ジ [®] ネフラン水溶剤	ウナカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		カメムシ類	2000倍				
		ツマゲ [®] ロコバ [®] イ	3000倍				
スミチオン [®] 乳剤	MEP乳剤	アブラムシ類	1000倍	収穫21日前まで	2回以内	散布	普
		アワヨトウ					
		イネシガ [®] レシキチュウ					
		イネツトムシ					
		イネト [®] ロイムシ					
		イネハエグ [®] リハ [®] エ	1000～2000倍				
		イネヒハエグ [®] リハ [®] エ	2500倍				
		カメムシ類	1000倍 300倍				
		ツマゲ [®] ロコバ [®] イ	1000倍				
		ニカメイチュウ	300倍				
		ニカメイチュウ第1世代	1000～2000倍				
		ニカメイチュウ第2世代	800～1000倍				
		ヒメトビ [®] ウナカ	1000倍				
		フタホビ [®] コヤガ [®]	2000～4000倍				

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
スミチオン粉剤2DL	MEP粉剤	ウカ類	3～4kg/10a	収穫21日前まで	2回以内(但し、出穂前は1回)	散布	普
		カメムシ類					
		ニカメイチュウ					
ダントツフロアール	カロファニジン水和剤	イトコ類	5000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ・オオムシ					
		ウカ類	1250倍				
			5000倍				
		カメムシ類	1250倍				
			5000倍				
ダントツ水溶剤	カロファニジン水溶剤	イトコ・ミマ	4000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ・オオムシ	1000倍				
			4000倍				
		ウカ類	1000倍				
			4000倍				
		カメムシ類	1000倍				
	4000倍						
ダントツ粉剤DL	カロファニジン粉剤	イトコ類	4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ・オオムシ	3kg/10a				
		ウカ類	3～4kg/10a				
		カメムシ類					
		ツマク・ロコバ・イ	3kg/10a				
		フタホ・コヤカ					
フロンアップ 顆粒水和剤	BT水和剤	イトコムシ	2000～4000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布	-
		コブ・メイガ					
		ニカメイチュウ	1000～2000倍				
		フタホ・コヤカ	2000～4000倍				
トレホンEW	イトフェン® ロックス乳剤	イトコ類	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ・オオムシ					
		イトミス・ゾウムシ					
		ウカ類	300倍				
		カメムシ類	1000倍				
		コブ・メイガ	300倍				
		ツマク・ロコバ・イ					
トレホン乳剤	イトフェン® ロックス乳剤	イトコ類	1000～2000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ・オオムシ					
			300倍				
		イトミス・ゾウムシ	2000倍				
			300倍				
		ウカ類	1000～2000倍				
			300～600倍				
		カメムシ類	2000倍				
			600倍				
		コブ・メイガ	1000倍				
ツマク・ロコバ・イ	1000～2000倍						
	300倍						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
トロン粉剤DL	イトエンプロックス粉剤	アザミマ類	3～4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普
		イトコ類					
		イトムシ	4kg/10a				
		イトオオムシ	3～4kg/10a				
		イトハエグサリハエ	3kg/10a				
		イトミスゾウムシ成虫	3～4kg/10a				
		ウカ類	3kg/10a				
		カメムシ類					
		コブノメイガ					
		ツマクロコバエ					
		ニカメイト					
フタホコヤガ							
フタホコヤガ							
なげこみトロン	イトエンプロックス油剤	イトコ類	水溶性容器6～10個(300～500mL)/10a	5葉期以降 収穫21日前まで	3回以内	本田に水溶性容器のまま投げ入れる。	普
		イトカメムシ					
		イトオオムシ	水溶性容器4～6個(200～300mL)/10a				
		イトミスゾウムシ	水溶性容器10個(500mL)/10a				
		ウカ類	ニカメイト第1世代				
		ツマクロコバエ					
		ニカメイト第1世代					
ハダシSG水溶剤	カッタップ水溶剤	イトムシ	1500倍	収穫21日前まで	6回以内	散布	劇
		イトハエグサリハエ	1500～3000倍				
		コブノメイガ	1500倍				
		ニカメイト					
ハダシ粉剤DL	カッタップ粉剤	アザミマ類	3～4kg/10a	収穫21日前まで	6回以内	散布	普
		イトムシ					
		イトオオムシ					
		コブノメイガ					
		ニカメイト					
		フタホコヤガ					
プロセハーフ	ピトロジン水和剤	ウカ類	125～250倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
			600～1000倍				
		カメムシ類	125～250倍				
			600～1000倍				
		ツマクロコバエ	125～250倍				
			600～1000倍				
ロムダ粉剤DL	テフフェジト粉剤	イトムシ	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		コブノメイガ					
		ニカメイト					
		フタホコヤガ					
ラフサイトK2フロアブル	エチプロール・フサイト水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		カメムシ類					
ダフルカットK粉剤DL	エチプロール・カスガマイシン・トリシクラゾール粉剤	いもち病	3～4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性						
ダブルカットエントプロアブル	スルホキサロル・カスガマイシン・トリシクラゾール水和剤	いもち病	1000倍 300倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普						
		ウカ類	1000倍 300倍										
		カメムシ類	1000倍 300倍										
		ツマゲロコバエ	1000倍 300倍										
		ダブルカットスタークルプロアブル	ジメトラン・カスガマイシン・トリシクラゾール水和剤					いもち病	1000倍 300倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普
								ウカ類	1000倍				
								カメムシ類	300倍				
								ツマゲロコバエ	1000倍				
ダブルカットレボロン粉剤DL	イトフェンロックス・カスガマイシン・トリシクラゾール粉剤	いもち病	3～4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	普						
		ウカ類											
		カメムシ類											
		コブノメイガ											
		ツマゲロコバエ											
トライエミリアプロアブル	カルビリン・テブロキシン水和剤	イネノメイムシ	1000倍 250倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普						
		いもち病	1000倍 250倍										
		ウカ類	1000倍 250倍										
		カメムシ類	1000倍 250倍										
		ツマゲロコバエ	1000倍 250倍										
		稲こうじ病	1000倍 250倍										
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	1000倍 250倍										
		トライラムプロアブル	エチプロール・テブロキシン水和剤					いもち病	1000倍 250倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
								ウカ類	1000倍 250倍				
								カメムシ類	1000倍 250倍				
								稲こうじ病	1000倍 250倍				
								トライレボロン粉剤DL	イトフェンロックス・テブロキシン粉剤				
ウカ類													
カメムシ類													
ツマゲロコバエ													

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。
- ・希釈倍数250～600倍で散布の項目については、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する場合

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性
ノアラストレボン粉剤DL	エトフェンプロックス・トリシクラール・フェリムジン粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類	4kg/10a				
		ごま葉枯病	3～4kg/10a				
		ツマグロヨコバイ					
穂枯れ(ごま葉枯病菌)							
ブラシキラップフロアブル	エチプロール・フェリムジン・フサイト水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
			300倍				
		ウカ類	1000倍				
		カメムシ類	300倍				
ブラシキラップ粉剤DL	エチプロール・フェリムジン・フサイト粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類					
		ごま葉枯病					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
ブラシキラップ粉剤DL	クロチアジソン・フェリムジン・フサイト粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類					
		ツマグロヨコバイ					
		フタホシコヤカ					
ブラシキラップ粉剤DL	エトフェンプロックス・フェリムジン・フサイト粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類	4kg/10a				
		ごま葉枯病	3～4kg/10a				
		ツマグロヨコバイ					
		変色米(カーボリ菌)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)					
ブラシキラップ粉剤DL	エチプロール・フサイト粉剤	いもち病	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普
		ウカ類					
		カメムシ類					

(7) 除草剤

使用の際、環境への影響を考慮し、畦畔等からの漏水防止と農薬散布後1週間は止水を行う（落水、かけ流しはしない）。
除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

移植用 一発処理剤

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
アカツキ1和粒剤	フェノキサリホ ン・フェキナト リン・メタゾスル フロン粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草		移植直後～ L I3葉期 但し、収穫 60日前まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布				湛水散 布のみと する。
		アミト・D・藻類による表層はく離								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
アカツキシャ ホ	フェノキサリホ ン・フェキナト リン・メタゾスル フロン剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	移植後3日 ～L I3葉 期 但し、収 穫60日前ま で	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	
アカツキア ブル	フェノキサリホ ン・フェキナト リン・メタゾスル フロン水和剤	アミト・D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～L I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布の みとする。	普	
アカツキ豆 つぶ250	フェノキサリホ ン・フェキナト リン・メタゾスル フロン剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	250g/10a	移植後3日 ～L I3葉 期 但し、収 穫60日前ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとする。	普	
アカツキMX1 和粒剤	ヒリカタリド・ メトリオン・メ タゾスルフロン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後7日 ～L I4葉 期 ただし、 収穫45日 前まで	1回	湛水散布			普	
		オモダカ								
		クワライ								
		コウキガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミズカヤツリ								
		水田一年生雑草								
アツクZ1和 粒剤	テフリルトリン・ ピラクロニル・ プロピリスル フロン粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草		移植直後～ L I4葉期 ただし、収 穫60日前ま で		湛水散布又 は無人航空 機による散 布				湛水散 布のみと する。
		アミト・D・藻類による表層はく離								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
アットウZ400FG	テフリトリオン・ピラクロニル・プロピコナゾール粒剤	アモト・D・藻類による表層はく離	400g/10a	移植後3日～ⅮⅣ葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
アットウZジャンボ	テフリトリオン・ピラクロニル・プロピコナゾール粒剤	アモト・D・藻類による表層はく離	小包装(パック)10個(400g)/10a	移植後3日～ⅮⅣ葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
アットウZ707アル	テフリトリオン・ピラクロニル・プロピコナゾール水和剤	アモト・D・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後3日～ⅮⅣ葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
		イゾノサカサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
アッパレZ1キロ粒剤	ピラクロニル・プロピコナゾール・プロメトキサール粒剤	アモト・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		刈か							
		イゾノサカサ							
		オモダカ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
		クダマ							
	刈か								
	イゾノサカサ								
	オモダカ								
	クダマ								
	クダマ								
	クダマ								
	クダマ								
	クダマ								
	クダマ								

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
アッパレZ400FG	ピラクロコリン・ピロリフルロン・プロピコナゾール 粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	400g/10a	移植後3日～Ⅾ ¹³ 葉期ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		ⅴノヤウカサ 一年生雑草及び多年生広葉雑草							
アッパレZジャンボ	ピラクロコリン・ピロリフルロン・プロピコナゾール 粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	小包装(パック)10個(400g)/10a	移植後3日～Ⅾ ¹³ 葉期ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ⅴノヤウカサ							
		一年生雑草 多年生広葉雑草							
アッパレZ70アブル	ピラクロコリン・ピロリフルロン・プロピコナゾール 水和剤	アミト・D・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後3日～Ⅾ ¹³ 葉期ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は水口施用		原液湛水散布のみとする。	普
		ウリカ							
		ⅴノヤウカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキカラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
アネックス1キ0粒剤	ピラゾスルフロニエチル・プロピコナゾール・ベンゾヒシクロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～Ⅾ ^{12.5} 葉期ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
イキク [®] 1キ 0粒剤	ピラコニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシロ ン粒剤	アミド [®] 0・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ オモダカ クログワイ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバ [®] イ ミス [®] カヤツリ 一年生雑草		移植直後～ ル [®] I2.5葉期 ただし、移植後30日 まで					
イキク [®] ジャンホ	ピラコニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシロ ン粒剤	アミド [®] 0・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	移植後1日 ～ル [®] I2.5 葉期、ただし移植後30 日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ オモダカ クログワイ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバ [®] イ ミス [®] カヤツリ 一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性									
イキングア ブル	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシロ ン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普									
		オモダカ																
		クログワイ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバイ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		ウリカ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバイ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		イキーン ジャンホ								シクロリメ ト・ピラクロ ニル・ピラゾ レート粒剤	アミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (450g)/1 0a	移植直後～ ル I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
											ウリカ							
オモダカ																		
クログワイ																		
ヒルムシロ																		
ハラオモダカ																		
ホタルイ																		
マツバイ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
アミドロ・藻類による表層はく離																		
ウリカ																		
オモダカ																		
クログワイ																		
ヒルムシロ																		
ハラオモダカ																		
ホタルイ																		
マツバイ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
イノーバ DX アップ 1kg 粒剤51	タイムロン・フェ ントキサミド・ プロモチ ド・ベンズル ロンメチル粒剤	アミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用	砂壤 土～ 埴土		普									
		ウリカ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバイ																
		ミスガヤツリ																
		水田一年生雑草																
		アミドロ・藻類による表層はく離																
		ウリカ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバイ																
		ミスガヤツリ																
		水田一年生雑草																
				移植直後～ ル I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布												

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ウイニングラン1kg粒剤	イブフェンカルバゾン・プロモブチド・ヘンスルフロンメチル粒剤	アミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ ル I2.5葉期 但し、移植後30日まで					
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		ヒリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミドロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		ヒリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ウイニングランジヤホ	イブフェンカルバゾン・プロモブチド・ヘンスルフロンメチル粒剤	アミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	移植直後～ ル I2.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		水田に小包装(パック)のまま投げ入れる、のみとする。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		ヒリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ウイングラン 70アブル	イブフェンカル バゾンブ モブチド・ヘ ンスルフロメチル 水和剤	アミド・D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普
		ウリカ							
		ホダカ							
		クグワイ							
		シスイ							
		ヒリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離		移植直後～ L I2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下	原液湛 水散 布の みと する。			
		ウリカ							
		ホダカ							
		クグワイ							
		シスイ							
		ヒリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
ウルティE21キ 0粒剤	シカロピリモ レト・ピラゾレ ト・ブクシ ルフロ粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		イソノヤスカサ							
		一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離		移植直後～ L I3.5葉 期 但し、移 植後30日 まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布の みと する。			
		イソノヤスカサ							
		一年生雑草							
イソノヤスカサ									
多年生広葉雑草									
ウルティE Z350FG	シカロピリモ レト・ピラゾレ ト・ブクシ ルフロ粒剤	イソノヤスカサ	350g/10a	移植後5日 ～L I3葉 期 但し、移 植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ウルティE Zジャンボ	シカロピリモ レト・ピラゾレ ト・ブクシ ルフロ粒剤	イソノヤスカサ	小包装 (パック)10 個 (350g)/1 0a	移植後5日 ～L I3葉 期 但し、移 植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
カルティエZ70 アブル	シクロピリメト トピラゾレート トフピリス ルフロクソン水和 剤	アミトピロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後5日 ～ 13葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		IVノキサカキサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
インペラー-1キ ロ粒剤	ピラクロニル・ ピリミハック メチル・フェキノ トリオン粒剤	アミトピロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガカラ							
		セリ							
		ナガエツルノゲイトウ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミトピロ・藻類による表層はく離		移植直後～ 13葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。		
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガカラ							
		セリ							
		ナガエツルノゲイトウ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
インペラー ジャンホ	ピラクロニル・ ピリミハック メチル・フェキノ トリオン剤	アミトピロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	移植直後～ 13葉期 但し、移植 後30日まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
インペラ-70 アブル	ピラクロニル・ ピリミバク メチル・フェンキ トリオン水和 剤	アミト D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		ウリカ							
イソノサマカサ									
オモダカ									
クログワイ									
コウキガラ									
セリ									
ナガエツノグイトウ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
アミト D・藻類による表層はく離	移植直後～ L ¹ I3葉期 但し、移植 後30日まで	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。					
ウリカ									
イソノサマカサ									
オモダカ									
クログワイ									
コウキガラ									
セリ									
ナガエツノグイトウ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
インペラ-豆 つぶ250	ピラクロニル・ ピリミバク メチル・フェンキ トリオン剤	アミト D・藻類による表層はく離	250g/10a	移植直後～ L ¹ I3葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
一年生雑草									
多年生広葉雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
オカセ Z1キ 0粒剤	ピラコニル・ プロピリスル フオン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以 内	田植同時散 布機で施用			普
		イソノキサカサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
オカセ Z1キ 0粒剤	ピラコニル・ プロピリスル フオン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植直後～ ル I3葉期 ただし、収 穫60日前 まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とする。	普
		イソノキサカサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
オカセ Z 250FG	ピラコニル・ プロピリスル フオン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後3日 ～ル I3.5 葉期 だけ し、収穫60 日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		イソノキサカサ							
		一年生雑草							
オカセ Z ジャンボ	ピラコニル・ プロピリスル フオン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後5日 ～ル I3葉 期 だけし、 収穫60日 前まで	2回以 内	水田に小包 装(パック) のまま投げ 入れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
オカセ Z70 アブル	ピラコニル・ プロピリスル フオン水和剤	アミト D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後5日 ～ル I3葉 期 だけし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		イソノキサカサ							
		一年生雑草							
カイク Z1キ 0粒剤	イソフェンカル バゾン・テフ ルトリオン・ブ ロピリスルフ オン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
カイク Z1キ 0粒剤	イソフェンカル バゾン・テフ ルトリオン・ブ ロピリスルフ オン粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植直後～ ル I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とする。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
カイク Z1キ ジャンボ	イソフェンカル バゾン・テフ ルトリオン・ブ ロピリスルフ オン粒剤	一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後3日 ～ル I3葉 期 但し、移 植後30日 まで	1回	水口施用又 は水田に小 包装(パック) のまま投げ 入れる。		水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる、 のみと する。	普
		多年生広葉雑草							
カイク Z70ア ブル	イソフェンカル バゾン・テフ ルトリオン・ブ ロピリスルフ オン水和剤	一年生雑草	500mL/10 a	移植後3日 ～ル I3葉 期 但し、移 植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性
かんじしこん ブリート1kg 粒剤	テフリルトリオン・ トリアフェモン粒 剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		薬害 を生じるおそ れがあるの で、後 作物と してな す、たまねぎ および さんどう は栽培 しない こと。	普
		イソノササカグサ							
		オモダカ							
		キシュウスメレヒ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ルI3.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とする。 薬害を 生じる おそ れがある ので、 後作物 として なす、 たまね ぎおよ びさん どう は栽培 しない こと。		
		イソノササカグサ							
		オモダカ							
		キシュウスメレヒ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
かんじしこん ブリートジ ャ ンホ	テフリルトリオン・ トリアフェモン粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後5日 ～ルI3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に小包 装(パック) のまま投げ 入れる。		薬害 を生じるおそ れがあるの で、後 作物と してな す、たまねぎ および さんどう は栽培 しない こと。	普
		オモダカ							
		キシュウスメレヒ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性							
カクシコン ブリートフロア ブル	テフルトリオン・ トリアフェモン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	移植後5日 ～レ ¹ I3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。 薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および さやえ んどう は栽培 しない こと。	普							
		オモダカ														
		キョウナス ¹ メルヒ														
		クログ ¹ ワイ														
		コウキカ ¹ ラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ハラオモダ ¹ カ														
		ホタルイ														
		マツバ ¹ イ														
		ミス ¹ ガ ¹ ャツリ														
		一年生雑草														
カクシ1和 粒剤	イ ¹ フェンカル バ ¹ ゾ ¹ ン・ジ ¹ メ スルファセ ¹ ット テフルトリオン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普							
		オモダカ														
		クログ ¹ ワイ														
		コウキカ ¹ ラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ホタルイ														
		マツバ ¹ イ														
		ミス ¹ ガ ¹ ャツリ														
		一年生雑草														
		ウリカ								移植直後～ レ ¹ I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。			
		オモダカ														
		クログ ¹ ワイ														
		コウキカ ¹ ラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ホタルイ														
		マツバ ¹ イ														
		ミス ¹ ガ ¹ ャツリ														
		一年生雑草														
		カクシフロア ブル		イ ¹ フェンカル バ ¹ ゾ ¹ ン・ジ ¹ メ スルファセ ¹ ット テフルトリオン 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	移植直後～ レ ¹ I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下						原液湛 水散布 のみと する。	普
					オモダカ											
					クログ ¹ ワイ											
					コウキカ ¹ ラ											
セリ																
ヒルムシロ																
ホタルイ																
マツバ ¹ イ																
ミス ¹ ガ ¹ ャツリ																
一年生雑草																

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性
カクシ楽粒	イブフェンカル バゾンジメ スルファゼット テフリトリオン 粒剤	ウリカ	250g/10a	移植直後～ ル ¹ I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散布、 水口施用又は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
カトキZ1キ 粒剤	アロピリスル ロンフロピラ ウキシフェン シル粒剤	アモドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		湛水散 布のみ とす る。	普
		カゲツルイ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
		アモドロ・藻類による表層はく離							
		カゲツルイ							
カトキZ楽 粒	アロピリスル ロンフロピラ ウキシフェン シル粒剤	ウリカ	250g/10a	移植後3日 ～ル ¹ I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
カホシ1キ 粒剤51	イブフェンカル バゾンテフ リトリオンベン スルフロメチル 粒剤	アモドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		湛水散 布のみ とす る。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		アモドロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
かほしん ジャンボ	イブフェンカル バゾン・テフリ ルトリオン・ベン スルフロンメチル 粒剤	アミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (300g)/1 0a	移植直後～ ル I2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		かほしん アブル							
ウリカ									
オモダカ									
クログワイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
アミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ル I2.5葉 期但し、移 植後30日ま で		原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	原液湛水散布のみとする。					
ウリカ									
オモダカ									
クログワイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ガットZ1キロン粒剤	テフリルトリオン・プロピリスルフロンの粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ ル ¹ I3.5葉期 ただし、 収穫60日前まで					
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガハラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミド・ロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガハラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ガットZ200FG	テフリルトリオン・プロピリスルフロンの粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	200g/10a	移植後3日～ ル ¹ I3.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガハラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性									
ガットZ ジャンホ	テフルトリオン・ プロピリスル フロン粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ～レ I3.5 葉期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普									
		ウリカ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		コウキガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバ イ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		ガットZフロ アブル								テフルトリオン・ プロピリスル フロン水和剤	アミド・D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～レ I3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
											ウリカ							
オモダカ																		
クログワイ																		
コウキガラ																		
セリ																		
ヒルムシロ																		
ハラオモダカ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
カレット1和 粒剤	イマゾスル フロン・テフ ルトリオン・ ピラクニル 粒剤		アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用				普							
			ウリカ															
		オモダカ																
		クログワイ																
		コウキガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバ イ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		アミド・D・藻類による表層はく離	移植直後～ レ I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで										湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。				
		ウリカ																
		オモダカ																
		クログワイ																
		コウキガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバ イ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性									
カラット 400FG	イマゾ スルホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	アミト [®] ロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ ル [®] I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普									
		ウリカワ																
		オモダ [®] カ																
		クログ [®] ワイ																
		コウキヤガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダ [®] カ																
		ホタルイ																
		マツバ [®] イ																
		ミス [®] カヤツリ																
		一年生雑草																
		カラットジ [®] ヤ ン ホ								イマゾ スルホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	アミト [®] ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パ [®] ック)10 個 (400g)/1 0a	移植直後～ ル [®] I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普
ウリカワ																		
オモダ [®] カ																		
クログ [®] ワイ																		
コウキヤガラ																		
セリ																		
ヒルムシロ																		
ハラオモダ [®] カ																		
ホタルイ																		
マツバ [®] イ																		
ミス [®] カヤツリ																		
一年生雑草																		
カラットフロア ブル	イマゾ スルホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 水和剤		アミト [®] ロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用				普							
		ウリカワ																
		オモダ [®] カ																
		クログ [®] ワイ																
		コウキヤガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ホタルイ																
		マツバ [®] イ																
		ミス [®] カヤツリ																
		一年生雑草																
										アミト [®] ロ・藻類による表層はく離			移植直後～ ル [®] I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	
										ウリカワ								
				オモダ [®] カ														
				クログ [®] ワイ														
				コウキヤガラ														
				セリ														
				ヒルムシロ														
				ホタルイ														
				マツバ [®] イ														
				ミス [®] カヤツリ														
				一年生雑草														

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性				
キマリテ1和 粒剤	イブ [®] フェンカル バ [®] ゾン・テフリ ルトリオン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普				
		オモダ [®] カ											
		クログ [®] ワイ											
		シズ [®] イ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダ [®] カ											
		ホタルイ											
		マツバ [®] イ											
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ											
		水田一年生雑草											
		ウリカ								移植直後～ ル [®] I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とする。
		オモダ [®] カ											
		クログ [®] ワイ											
		シズ [®] イ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダ [®] カ											
		ホタルイ											
		マツバ [®] イ											
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ											
		水田一年生雑草											
		キマリテジ [®] ヤン ホ		イブ [®] フェンカル バ [®] ゾン・テフリ ルトリオン粒剤	ウリカ	小包装 (パ [®] ック) 10個 (300g)/1 0a	移植直後～ ル [®] I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回		水口施用又 は水田に小 包装(パ [®] ック) のまま投げ 入れる。		水田に 小包装 (パ [®] ック) のまま 投げ入 れる、 のみと する。	普
					オモダ [®] カ								
クログ [®] ワイ													
シズ [®] イ													
セリ													
ヒルムシロ													
ハラオモダ [®] カ													
ホタルイ													
マツバ [®] イ													
ミス [®] ガ [®] ヤツリ													
水田一年生雑草													

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
キマリテアロアブル	イブフェンカルバゾン・テフリルトリオン水和剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ ル ¹ I3葉期 但し、移植 後30日まで					
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		アミド・ロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
キマリテアロアブル	イマゾスルホン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ ル ¹ I2.5葉期 ただし、移植後30日まで					
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミド・ロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
カトツタ1和粒剤	ジメタメリン・ピラゾレート・フチラコール・プロモチド 粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ L12葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布			
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
カバルカン1和粒剤	ピラコニル・ピラゾレート・ベンゾピシロン粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ		移植直後～ L12.5葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布			
		オモダカ							
		クログワイ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性			
クサハルカン ジャンホ	ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシク ロン粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	移植後1日 ～レ I2.5 葉期、ただ し移植後30 日まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普			
		ウリカワ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ イ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		クサハルカン ロアブル								ピラクロニル・ ピラゾレート・ ベンゾピシク ロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a
オモダカ												
クログワイ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツバ イ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
ウリカワ												
オモダカ												
クログワイ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツバ イ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
コメット1号 粒剤	テフルトリオン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン粒剤		アミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用				普	
			一年生雑草及び多年生広葉雑草									
			アミド・ロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみと する。			
		一年生雑草及び多年生広葉雑草										
コメットジ ャンホ	テフルトリオン・ ピラクロニル・メ タゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後5日 ～レ I2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普			
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガラ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ イ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
サスケ-ラジカ ルジャンボ	カフェンストール・シクロスファミロン・ダ・イムロン・ベンゾピシロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ~ Ⅱ葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水口施用又 は水田に小 包装(パック) のまま投げ 入れる。		水田に 小包装 (パック) のまま投 げ入れ る、の みとす る。	普	
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		サスケ粒剤 200								カフェンストール・シクロスファミロン・ダ・イムロン・ベンゾピシロン粒剤
ウリカワ										
オモダカ										
クログワイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツバ イ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
サブレット GO1和粒 剤	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクニル・プロモプチド 粒剤		アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
			アミト・ロ・藻類による表層はく離		移植直後~ Ⅱ.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。	
			ウリカワ							
			オモダカ							
			クログワイ							
			コウキヤガラ							
			セリ							
			ヒルムシロ							
			ハラオモダカ							
			ホタルイ							
			マツバ イ							
			ミスガヤツリ							
			一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
サブレット GO400FG	イマゾスルホン・オキサジメホリン・ピラクロコル・プロメトチド 粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		サブレット GOジャンボ							
ウリカワ									
オモダカ									
クログワイ									
コウキヤガラ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバ イ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
サブレット GOプロアブル	イマゾスルホン・オキサジメホリン・ピラクロコル・プロメトチド 水和剤		アミト D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アミト D・藻類による表層はく離		移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
サブレット KA11和粒 剤	イマゾスルホン・オキサジメトキシラクロニル粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草		移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで					
		アミトロ・藻類による表層はく離							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
サブレット KA1400FG	イマゾスルホン・オキサジメトキシラクロニル粒剤	ウリカ	400g/10a	移植直後～ ル I2.5葉期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		サブレット KA1シヤン ホ							
オモダカ									
クログワイ									
コウキガラ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
サブレット KA170アブ ル	イマゾスルホン・オキサジメトキシラクロニル水和剤		アミトロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		アミトロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで		原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛 水散布 のみと する。		
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
サンキング ジャンホ	シクロピリメト トピラコニ ルピラゾレ ト粒剤	アミノD・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (450g)/1 0a	移植直後～ ルI2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ジェイソウル 和粒剤							
ウリカ									
イソノサマカサ									
オモダカ									
シスイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
アミノD・藻類による表層はく離			移植直後～ ルI2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。		
ウリカ									
イソノサマカサ									
オモダカ									
シスイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
ジェイソルフ ジャンホ	シクロピリメト トピラゾレト フェントキサ ミド 粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (450g)/1 0a	移植後1日 ～ 12.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	
		ウリカ								
		イソノサカサ								
		オモダカ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ジェイソルフ ロアブル								シクロピリメト トピラゾレト フェントキサ ミド 水和剤
ウリカ										
イソノサカサ										
オモダカ										
シズイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツバ イ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
			アミト D・藻類による表層はく離		移植直後～ 12.5葉 期ただし、 移植後30日 まで		原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	
			ウリカ							
			イソノサカサ							
			オモダカ							
			シズイ							
			セリ							
			ヒルムシロ							
			ハラオモダカ							
			ホタルイ							
			マツバ イ							
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ジェイフレンド1粒剤	オキサジメトキシ・テフリルトリオンのラコニル粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ル ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	湛水散布のみとする。		
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ジェイフレンド400FG	オキサジメトキシ・テフリルトリオンのラコニル粒剤	ウリカ	400g/10a	移植後5日～ ル ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は無人航空機による散布		湛水散布、 湛水周縁散布のみとする。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ジェイフレンドジャンボ	オキサジメトキシ・テフリルトリオンのラコニル粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後5日～ ル ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性		
ジェイフレンドフロアブル	オキサジメトキサリオン・テフルトリアン・ピラクロニル水和剤	ウリカ	500mL/10a	移植後5日～レ ¹ I3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は水口施用		原液湛水散布のみとする。	普		
		オモダカ									
		コウキガラ									
		ヒリ									
		ヒルムシロ									
		ハラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツバ ¹ イ									
		ミス ¹ ガヤツリ									
		水田一年生雑草									
ジャンタルムMX1 ¹ 粒剤	ピリフタリド・ピリミスルファン・メトリオン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普		
		多年生広葉雑草									
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
ジャンタルムMX ¹ ジャンボ ¹	ピリフタリド・ピリミスルファン・メトリオン剤	一年生雑草	小包装（ハ ¹ ツク）10個（250g）/10a	移植後3日～レ ¹ I3.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハ ¹ ツク）のまま投げ入れる。			普		
		多年生広葉雑草									
ジャンタルムMX ¹ 豆つぶ250	ピリフタリド・ピリミスルファン・メトリオン剤	一年生雑草	250g/10a	移植後3日～レ ¹ I3.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普		
		多年生広葉雑草									
シグ ¹ キ1 ¹ 粒剤	フェンキトリオン・フェントラミド ¹ 粒剤	アモド ¹ ロ ¹ 藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普		
		ウリカ									
		オモダカ									
		コウキガラ									
		ヒリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツバ ¹ イ									
		ミス ¹ ガヤツリ									
		一年生雑草									
		アモド ¹ ロ ¹ 藻類による表層はく離		移植直後～レ ¹ I2.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布					
		ウリカ									
		オモダカ									
		コウキガラ									
		ヒリ									
		ヒルムシロ									
ホタルイ											
マツバ ¹ イ											
ミス ¹ ガヤツリ											
一年生雑草											

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性			
シゲキジャンボ	フェンキトリオン・フェントラミド剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	移植直後～ ル I2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普			
		オモダカ										
		コウキヤガラ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		シゲキアブル								フェンキトリオン・フェントラミド水和剤	アモドロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a
ウリカ												
オモダカ												
コウキヤガラ												
セリ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツバイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アモドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ル I2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。			
			ウリカ									
			オモダカ									
			コウキヤガラ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ハラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツバイ									
			ミスガヤツリ									
			一年生雑草									
			シゲキ豆つぶ250									
オモダカ												
コウキヤガラ												
セリ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツバイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ゼアス1和粒剤	オキサジクロメホン・ジメスルファゼット・ピラクロニル粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ル ¹ I2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。		
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ゼアスIA-粒剤	オキサジクロメホン・ジメスルファゼット・ピラクロニル粒剤	ウリカ	300g/10a	移植直後～ ル ¹ I2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ゼアスジャンホ	オキサジクロメホン・ジメスルファゼット・ピラクロニル粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10個 (300g)/10a	移植直後～ ル ¹ I2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性
セアスフロ ブル	オキサジメトキシメスルフロピラコニル水和剤	ウリカ	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	原液湛水散布又は無人航空機による滴下	原液湛水散布のみとする。			
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
セイン1和 粒剤	オキサジメトキシメタトリンフェンキトリオンベンズルフロメチル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ル I2.5葉期 但し、移 植後30日 まで	湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。			
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性			
セテンジヤンホ	オキサリメトリン・フェンキトリオン・ベンスルフロメフル粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	小包装(パック)10個(250g)/10a	移植直後～ L12.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普			
		ウリカ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガラ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		セータジャガ-1粒剤								フェンキトリオン・D・リスルフロン・ベンチキサゾン粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a
ウリカ												
イソノサヌカサ												
オモダカ												
クログワイ												
コウキカガラ												
セリ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツバイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アミド・D・藻類による表層はく離		移植直後～ L14葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布					
			ウリカ									
			イソノサヌカサ									
			オモダカ									
			クログワイ									
			コウキカガラ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ハラオモダカ									
			ホタルイ									
マツバイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性	
ゼーダジャ ガーザン ホ	フェンキトリ オン・ピ ルフロ ン・ヘン トキサ ン粒剤	アミド・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ～レ I4葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	
		ウリカ								
		イソノサカサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ゼーダジャ ガーフロ ブル								フェンキトリ オン・ピ ルフロ ン・ヘン トキサ ン水和 剤
ウリカ										
イソノサカサ										
オモダカ										
クログワイ										
コウキガラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツバ イ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ゼータイ ガー1キロ粒 剤	ピロ ン・ピ ルフロ ン・ヘン トキサ ン粒剤		アミド・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			
		ウリカ								
		イソノサカサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アミド・藻類による表層はく離		ウリカ		移植直後～ レ I3葉期 ただし、移 植後30日ま で		湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布のみ とす る。
				イソノサカサ						
				オモダカ						
				クログワイ						
				コウキガラ						
				シズイ						
				セリ						
				ヒルムシロ						
				ハラオモダカ						
				ホタルイ						
				マツバ イ						
				ミスガヤツリ						
				水田一年生雑草						

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ゼータイ ガ-300FG	プロピリスル ロン・プロピ チド・ペンチ ザン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	300g/10a	移植後3日 ～レ I3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		イゾノヤスカサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ゼータイ ガ-ジヤ ンホ	プロピリスル ロン・プロピ チド・ペンチ ザン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後3日 ～レ I3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		イゾノヤスカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ゼータイ ガ-プロア ブル	プロピリスル ロン・プロピ チド・ペンチ ザン水和 剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～レ I3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		ウリカ							
		イゾノヤスカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ゼータラ ス1kg粒剤	フェンキトリ オン・プロピ リスル ロン粒剤	イゾノヤスカサ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		一年生雑草							
		イゾノヤスカサ		移植直後～ レ I4葉期 ただし、収 穫60日前 まで			湛水散布又 は無人航 空機によ る散 布	湛水散 布のみ とす る。	
		一年生雑草							
イゾノヤスカサ									
多年生広葉雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指すという通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性		
ゼータプラス ジャンホ	フェキナリオン・プロピルイソキサゾール系粒剤	イゾノサマカサ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ～レ I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水口施用又 は水田に小 包装(パック) のまま投げ 入れる。		水田に 小包装 (パック) のまま投 げ入れ る、の みとす る。	普		
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
ゼータプラス フロアブル	フェキナリオン・プロピルイソキサゾール系水和剤	イゾノサマカサ	500mL/10 a	移植後3日 ～レ I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普		
		一年生雑草									
		多年生広葉雑草									
ゼータワンキ ロ粒剤	プロピルイソキサゾール系粒剤	アモドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以 内	田植同時散 布機で施用			普		
		ウリカ									
		イゾノサマカサ									
		オモダカ									
		クワグワイ									
		コウキガラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ハラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツバ									
		ミスガヤツリ									
		水田一年生雑草									
		アモドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ I3葉期 ただし、収 穫60日前 まで		湛水散布					
		ウリカ									
		イゾノサマカサ									
		オモダカ									
		クワグワイ									
		コウキガラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ハラオモダカ									
ホタルイ											
マツバ											
ミスガヤツリ											
水田一年生雑草											

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性			
ゼータワン ジャンボ	プロピリスル ロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後5日 ～レ I3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普			
		ウリカ										
		イソノサマカサ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
ゼータワン アブル	プロピリスル ロン水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後5日 ～レ I3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	2回以 内	原液湛水散 布又は水口 施用		原液湛 水散布 のみと する。	普			
		ウリカ										
		イソノサマカサ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
センメツZ1キ ロ粒剤	ジメスル ファゼット・ピ ラコニル・プロ ピリスル ロン粒 剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普			
		ウリカ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		アミト・ロ・藻類による表層はく離								移植直後～ レ I4葉期 ただし、移 植後30日 まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。
		ウリカ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
ゼンメツ Z200FG	ジメスルファ セツトピラ ロニルフロピ リスルフロ ン粒 剤	アモドピロ、藻類による表層はく離	200g/10a	移植後3日 ～レ、I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ゼンメツジ ャ ンホ	ジメスルファ セツトピラ ロニルフロピ リスルフロ ン粒 剤	アモドピロ、藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ～レ、I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ゼンメツフロ ア ブル	ジメスルファ セツトピラ ロニルフロピ リスルフロ ン水 和 剤	アモドピロ、藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～レ、I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クワライ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ダクショツ 200SD粒 剤							
イソノサマカサ									
オモダカ									
セリ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
ダクショツ ジ ャ ンホSD	カフェストロ ールフロピラ キシフェン ン ジルベンゾ ピシクロ ン粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植後3日 ～レ、I3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		イソノサマカサ							
		オモダカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
ダンクショット フロアブル	カフェストール・フロビ・ラキフェンペンジル・ペンゾピシクロン水和剤	ウリカ	500mL/10a	移植後3日～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
		イゾノヤスカガサ							
		オモダカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ツルキ ²⁵⁰ 粒剤	イブフェンカルバゾン・イゾスルフロペンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	250g/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		多年生広葉雑草							
		一年生雑草		移植直後～ レ ¹ I2.5葉期 但し、 移植後30日まで	湛水散布、 湛水周縁散布、水口施用 又は無人航空機による散布	湛水散布、 湛水周縁散布のみとする。			
		多年生広葉雑草							
デオレキ 粒剤	オキサジメトキシ・テフリトリオン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普
				移植直後～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布			
デオレ ア粒剤	オキサジメトキシ・テフリトリオン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後1日～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、 湛水周縁散布のみとする。	普
デオレ ジャンホ	オキサジメトキシ・テフリトリオン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後1日～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
デオレ フロアブル	オキサジメトキシ・テフリトリオン・メタゾスルフロン水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	500mL/10a	移植後1日～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
デオレ 顆粒	オキサジメトキシ・テフリトリオン・メタゾスルフロン水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	80g/10a	移植後3日～ レ ¹ I3葉期 ただし、 移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による滴下		湛水散布のみとする。	普

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
トップガンR1和粒剤	ヒ°リミハ°ックメ°ル・フ°ロ°エ°ブ°チ°ド°・ヘ°ン°スル°フ°ロ°ン°メ°チ°ル・ヘ°ン°ト°キ°ザ°ン°粒°剤	ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウ°リ°カ°							
		オ°モ°ダ°カ°							
		ク°ロ°グ°ワ°イ°							
		シ°ズ°イ°							
		セ°リ°							
		ヒ°ル°ム°シ°ロ°							
		ヘ°ラ°オ°モ°ダ°カ°							
		ホ°タル°イ°							
		マ°ツ°バ°イ°							
		ミ°ズ°ガ°ヤ°ツ°リ°							
		一年生雑草							
		ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離		移植直後～ ル°I3葉期 但し、移植 後30日まで		湛水散布			
		ウ°リ°カ°							
		オ°モ°ダ°カ°							
		ク°ロ°グ°ワ°イ°							
		シ°ズ°イ°							
		セ°リ°							
		ヒ°ル°ム°シ°ロ°							
		ヘ°ラ°オ°モ°ダ°カ°							
		ホ°タル°イ°							
		マ°ツ°バ°イ°							
		ミ°ズ°ガ°ヤ°ツ°リ°							
		一年生雑草							
トップガンRジ°ン°ホ°	ヒ°リミハ°ックメ°ル・フ°ロ°エ°ブ°チ°ド°・ヘ°ン°スル°フ°ロ°ン°メ°チ°ル・ヘ°ン°ト°キ°ザ°ン°剤	ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離	小包装 (パ°ッ°ク)10 個 (250g)/1 0a	移植直後～ ル°I2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	水田に小包装(パ°ッ°ク)のまま投げ入れる。			普
		ウ°リ°カ°							
		オ°モ°ダ°カ°							
		ク°ロ°グ°ワ°イ°							
		シ°ズ°イ°							
		セ°リ°							
		ヒ°ル°ム°シ°ロ°							
		ヘ°ラ°オ°モ°ダ°カ°							
		ホ°タル°イ°							
		マ°ツ°バ°イ°							
		ミ°ズ°ガ°ヤ°ツ°リ°							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
トップガンR 70アフル	ヒ°リミハ°ック メ°ル°フ°ロ° ブ°チ°ド°°ハ°ン スル°フ°ロ°ン°メ°チ°ル° ハ°ン°ト°キ°ザ°ン° 水和剤	ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離		移植直後～ ル°I3葉期 但し、移植 後30日まで		原液湛水散 布			
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
トップガンR 豆つぶ 250	ヒ°リミハ°ック メ°ル°フ°ロ° ブ°チ°ド°°ハ°ン スル°フ°ロ°ン°メ°チ°ル° ハ°ン°ト°キ°ザ°ン° 剤	ア°ミ°ド°ロ° 藻類による表層はく離	250g/10a	移植直後～ ル°I2.5葉 期但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとする。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シズイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
トリティ1和粒剤	イ ^o フェンカルバ ^o ゾン・テフリルト ^o リオン・ヘ ^o ンスル ^o フロ ^o ンメ ^o ル粒剤	ア ^o ミド ^o ロ ^o ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウ ^o リカ							
		オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ク ^o ロ ^o グ ^o ワイ							
		シ ^o ズ ^o イ							
		セ ^o リ							
		ヒ ^o ル ^o ム ^o シ ^o ロ							
		ハ ^o ラ ^o オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ホ ^o タル ^o イ							
		マ ^o ツ ^o バ ^o イ							
		ミ ^o ズ ^o ガ ^o ヤ ^o ツ ^o リ							
		水田一年生雑草							
		ア ^o ミド ^o ロ ^o ・藻類による表層はく離		移植直後～ ル ^o I2.5葉期 但し、移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	
		ウ ^o リカ							
		オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ク ^o ロ ^o グ ^o ワイ							
		シ ^o ズ ^o イ							
		セ ^o リ							
		ヒ ^o ル ^o ム ^o シ ^o ロ							
		ハ ^o ラ ^o オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ホ ^o タル ^o イ							
		マ ^o ツ ^o バ ^o イ							
		ミ ^o ズ ^o ガ ^o ヤ ^o ツ ^o リ							
		水田一年生雑草							
トリティジ ^o ンホ ^o	イ ^o フェンカルバ ^o ゾン・テフリルト ^o リオン・ヘ ^o ンスル ^o フロ ^o ンメ ^o ル粒剤	ア ^o ミド ^o ロ ^o ・藻類による表層はく離	小包装 (パ ^o ツ ^o ク)10 個 (300g)/1 0a	移植直後～ ル ^o I2.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パ ^o ツ ^o ク)のまま投げ入れる。			普
		ウ ^o リカ							
		オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ク ^o ロ ^o グ ^o ワイ							
		シ ^o ズ ^o イ							
		セ ^o リ							
		ヒ ^o ル ^o ム ^o シ ^o ロ							
		ハ ^o ラ ^o オ ^o モ ^o ダ ^o カ							
		ホ ^o タル ^o イ							
		マ ^o ツ ^o バ ^o イ							
		ミ ^o ズ ^o ガ ^o ヤ ^o ツ ^o リ							
		水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
トリニフィロアブル	イグフェンカルバゾン・テフリルトリオ・ペンスルフロメチル水和剤	アミド・D・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ オモダカ クログワイ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離		移植直後～ ル I2.5葉期 但し、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	
		ウリカ オモダカ クログワイ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草							
ハッチリ1kg粒剤	イマゾスルホン・ピラコニル・プロモエチド粒剤	アミド・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ オモダカ クログワイ コウキガラ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草							
		アミド・D・藻類による表層はく離		移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	
		ウリカ オモダカ クログワイ コウキガラ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ハッチリ400FG	イマゾスルホン・ピラコニル・プロメトキサクト 粒剤	アミノ・D・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クダマ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ハッチリLX1 粒剤	イマゾスルホン・オキサジメトキシピラコニル・プロメトキサクト 粒剤	アミノ・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		湛水散 布のみ とす る。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
		アミノ・D・藻類による表層はく離							
		一年生雑草							
ハッチリLX 400FG	イマゾスルホン・オキサジメトキシピラコニル・プロメトキサクト 粒剤	一年生雑草	400g/10a	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
		多年生広葉雑草							
ハッチリLX ジャンボ	イマゾスルホン・オキサジメトキシピラコニル・プロメトキサクト 粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		オモダカ							
		クダマ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ハッチリX7 アブル	イマゾスルホン・オキサジメホーン・ピラコニル・プロモエチド水和剤	ウリカ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		イゾノサカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキカガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	原液湛水散布、 水口施用又は無人 航空機による 滴下	原液湛水散布 のみとする。			
		イゾノサカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキカガラ							
		シスイ							
		セリ							
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
ハッチリジヤ ホ	イマゾスルホン・ピラコニル・プロモエチド粒剤	アモドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/10a	移植直後～ ル I2.5葉期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包装(パック)のまま 投げ入れる。			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキカガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
ハッチリア ブル	イマゾスル フロン・ピ ラクロニ ル・プロモ チド水和剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		ウリカ オモダカ クログワイ コウキガラ シスイ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミズカヤツリ 水田一年生雑草		移植直後～ ル I2.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで					
ハットウZ1 キ粒剤	ピラクロニ ル・ピリス ル・ベンゾ ビシクロ ン粒剤	アミド・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		ウリカ オモダカ クログワイ コウキガラ セリ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ ミズカヤツリ 一年生雑草		移植直後～ ル I3葉期 ただし、移 植後30日 まで					
		アミド・ロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズカヤツリ							
		一年生雑草							
		アミド・ロ・藻類による表層はく離							
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズカヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
ハットウZ ジャンホ	ピラクロニル プロピリスル ホンベンゾ ビスシクロン粒 剤	アミトD・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ハットウZフ アブル	ピラクロニル プロピリスル ホンベンゾ ビスシクロン水 和剤	アミトD・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		ウリカワ							
		エゾノヤヌカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ビシット粒 剤17	シハロホップ フェルニルクロ ルベンシルフロ ンメチル粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後5日 ～レI3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布	砂壤 土～ 埴土		普
		オモダカ							
		クログワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
水田一年生雑草									
フルインゲ ジャンホ	カフェントロ ル・カルフェント ラゾニエチル・フル セチルフロ ンベンゾビスシ クロン粒剤	一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	移植後5日 ～レI4葉 期 但し収 穫60日前 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
フルスコアZ1キ0粒剤	アピロリフルン・ランクトリオナトリウム塩粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後5日～ L I3.5葉期 但し収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		イソノサマカサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
フルスコアZジャンホ	アピロリフルン・ランクトリオナトリウム塩粒剤	アミト D・藻類による表層はく離	小包装(パック)10個(300g)/10a	移植後5日～ L I3.5葉期 但し収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ							
		イソノサマカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキカガ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		フルハワーMX1キ0粒剤							
ウリカ									
イソノサマカサ									
オモダカ									
クログワイ									
コウキカガ									
シスイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
アミト D・藻類による表層はく離	移植直後～ L I3.5葉期 但し収穫60日前まで		湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。					
ウリカ									
イソノサマカサ									
オモダカ									
クログワイ									
コウキカガ									
シスイ									
セリ									
ヒルムシロ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツバ									
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
フルバ [®] ワ- MX ジャンボ [®]	ピラクロニル・ フルセトスルホ メトロン粒 剤	アミト [®] D・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (500g)/ 10a	移植後1日 ~ Ⅾ I3.5 葉期但し収 穫60日前ま で	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		IV [®] ノヤカサ [®] 一年生雑草及び多年生広葉雑草							
ハンガイ11 粒剤	ピリミスファ ン・フェキサス ルホン・ベンゾ ピシクロン粒 剤	一年生雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		多年生広葉雑草							
		一年生雑草		移植直後~ Ⅾ I3葉期 但し、移植 後30日まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とする。		
		多年生広葉雑草							
ハンガイジ ャンボ [®]	ピリミスファ ン・フェキサス ルホン・ベンゾ ピシクロン剤	アミト [®] D・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	移植後3日 ~ Ⅾ I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		一年生雑草							
ハンガイ豆 つぶ250	ピリミスファ ン・フェキサス ルホン・ベンゾ ピシクロン剤	アミト [®] D・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後3日 ~ Ⅾ I3葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとする。	普
		一年生雑草							
ホットコンビ 200粒剤	テニクロール・ ベンゾピシク ロン粒剤	ヒルムシロ	200g/10a	移植直後~ Ⅾ I2葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとする。	普
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
		ミス [®] ガヤツリ							
		一年生雑草							
ホットコンビ ジャンボ [®]	テニクロール・ ベンゾピシク ロン粒剤	ヒルムシロ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	移植直後~ Ⅾ I2葉期 ただし、移 植後30日ま で	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
		ミス [®] ガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性
ホテ-ガード ドプロ1kg 粒剤	テフルトリオン・ トリアフェン粒 剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用		薬害 を生じるおそ れがあるの で、後 作物と してな す、たまね ぎおよ びさん どろは 栽培 しない こと。	普
		イソノサカサ							
		オモダカ							
		キシュウスメヒ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ ルI3.5葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。薬害 を生じ るおそ れがあ るので、 後作物 として なす、 たまね ぎおよ びさん どろは 栽培 しない こと。	普	
		イソノサカサ							
		オモダカ							
		キシュウスメヒ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
ミスガヤツリ									
水田一年生雑草									
ホテ-ガード ドプロ300g パック	テフルトリオン・ トリアフェン粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後5日 ～ルI3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に小包 装(パック) のまま投げ 入れる。		薬害 を生じ るおそ れがあ るので、 後 作物と してな す、たま ねぎ およ びさん どろは 栽培 しない こと。	普
		オモダカ							
		キシュウスメヒ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
ポテ-ガード プロア ブル	テフルトリオン・ トリアフェモン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	移植後5日 ~ Ⅾ I3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛 水散布 のみと する。 薬害 を生じ るおそ れがあ るの で、後 作物と してな す、た まねぎ および えんどう は栽培 しない こと。	普	
		オモダカ								
		キョウナスメヒ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
マサカリジヤ ンホ	イタノノファン・ クモメ・ロツ ブ・ペンシル ロンメチル 粒剤	アモド・藻類による表層はく離	小包装 (Ⅾ ック)10 個 (500g)/1 0a	移植後5日 ~ Ⅾ I2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に小包 装(Ⅾ ック)の まま投げ入 れる。	砂壤 土~ 埴土		普	
		ウリカ								
		オモダカ(九州を除く)								
		クログワイ(北陸、九州を除く)								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		マストラ1 粒剤								イマゾスル フオン・ヒ リノハ ックメチル フェキトリ オン 粒剤
イマゾノヤツカサ										
一年生雑草										
アモド・藻類による表層はく離	移植直後~ Ⅾ I3葉期 ただし、移 植後30日 まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。						
イマゾノヤツカサ										
一年生雑草										
アモド・藻類による表層はく離	移植直後~ Ⅾ I3葉期 ただし、移 植後30日 まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。							
イマゾノヤツカサ										
一年生雑草										
アモド・藻類による表層はく離	移植直後~ Ⅾ I3葉期 ただし、移 植後30日 まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。							
イマゾノヤツカサ										
一年生雑草										
マストラ ンホ	イマゾスル フオン・ヒ リノハ ックメチル フェキトリ オン 粒剤	アモド・藻類による表層はく離	小包装 (Ⅾ ック)10 個 (200g)/1 0a	移植直後~ Ⅾ I3葉期 ただし、移 植後30日 まで	1回	水田に小包 装(Ⅾ ック)の まま投げ入 れる。			普	
		イマゾノヤツカサ								
一年生雑草及び多年生広葉雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
マストラオアブル	イマゾスルホン・ピリミダゾール・フェニトロリア水和剤	アミノD・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		イゾノキアサガサ								
		一年生雑草		移植直後～ 北I3葉期 ただし、移植後30日まで						
		多年生広葉雑草								
		アミノD・藻類による表層はく離		移植直後～ 北I3葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布又は無人航空機による滴下				原液湛水散布のみとする。
		イゾノキアサガサ								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
メグセータ400FG	ヒラクロニルプロピルシスルホン粒剤	アミノD・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	
		ウリカ								
		イゾノキアサガサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アミノD・藻類による表層はく離		移植直後～ 北I3葉期 ただし、収穫60日前まで	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	湛水散布のみとする。				
		ウリカ								
		イゾノキアサガサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
ホタルイ										
マツバイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
メグセータ400FG	ヒラクロニルプロピルシスルホン粒剤	アミノD・藻類による表層はく離	400g/10a	移植後5日～ 北I3葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用 土壌	備考	毒 性
メグセータ ジャンボ	ピラクロル プロピリスル フロン粒剤	アミノD・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	移植後5日 ～レI3葉 期 ただし、 収穫60日前 まで	2回以 内	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
メグセータ アブル	ピラクロル プロピリスル フロン水和剤	アミノD・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後5日 ～レI3葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 ヘリコプター による滴下		原液湛 水散布 のみと する。	普
		ウリカ							
		イソノサカサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ラウ1粒 剤	タイムロン・フェ キサスロン・ フェキトリオ ン・ベンシルフ ロニメチル粒剤	アミノD・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
		アミノD・藻類による表層はく離		移植直後～ レI2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみと する。			
ラウジャン ボ	タイムロン・フェ キサスロン・ フェキトリオ ン・ベンシルフ ロニメチル粒剤	一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	移植直後～ レI2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		多年生広葉雑草							
ラウアブル	タイムロン・フェ キサスロン・ フェキトリオ ン・ベンシルフ ロニメチル水和 剤	一年生雑草	500mL/10 a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普
		多年生広葉雑草							
		一年生雑草		移植直後～ レI2.5葉 期 但し、移 植後30日ま で	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下	原液湛 水散布 のみと する。			
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性							
レオセ [®] -タキ 0粒剤	フェンキトリオ ン・プロピ ルフォン・プロ ピト [®] 粒剤	アミド [®] ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用			普							
		ウリカ														
オモダ [®] カ																
クログ [®] ワイ																
コウキヤガ [®] ラ																
セリ																
ヒルムシロ																
ハラオモダ [®] カ																
ホタルイ																
マツバ [®] イ																
ミス [®] ガヤツリ																
一年生雑草																
アミド [®] ・藻類による表層はく離	移植直後～ レ [®] I4葉期 ただし、移 植後30日ま で	ウリカ	1回							湛水散布				普		
オモダ [®] カ																
クログ [®] ワイ																
コウキヤガ [®] ラ																
セリ																
ヒルムシロ																
ハラオモダ [®] カ																
ホタルイ																
マツバ [®] イ																
ミス [®] ガヤツリ																
一年生雑草																
レオセ [®] -タ 300FG		フェンキトリオ ン・プロピ ルフォン・プロ ピト [®] 粒剤		ウリカ	300g/10a	移植後3日 ～レ [®] I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布							湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普
				オモダ [®] カ												
				クログ [®] ワイ												
	コウキヤガ [®] ラ															
	セリ															
	ヒルムシロ															
	ハラオモダ [®] カ															
	ホタルイ															
	マツバ [®] イ															
	ミス [®] ガヤツリ															
	一年生雑草															

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性							
レオタータ ジャンホ	フェンキトリオン・プロピルスルホン・プロピルチオラクトン 粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	移植後3日 ～レ I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普							
		オモダカ														
		クログワイ														
		コウキヤガラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ハラオモダカ														
		ホタルイ														
		マツバ イ														
		ミスガヤツリ														
一年生雑草																
レオタータ アブル	フェンキトリオン・プロピルスルホン・プロピルチオラクトン 水和剤	アモニド・藻類による表層はく離	500mL/10 a	移植後3日 ～レ I4葉 期 ただし、 移植後30日 まで	1回	原液湛水散 布			普							
		ウリカ														
		オモダカ														
		クログワイ														
		コウキヤガラ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ハラオモダカ														
		ホタルイ														
		マツバ イ														
ミスガヤツリ																
一年生雑草																
ワザアリ薬 粒	イブフェンカルバゾン・テフリルトリオン 粒剤	ウリカ	250g/10a	移植直後～ レ I3葉期 但し、移植 後30日まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普							
		オモダカ														
		クログワイ														
		セリ														
		ヒルムシロ														
		ホタルイ														
		マツバ イ														
		ミスガヤツリ														
		一年生雑草														
		銀河 1キ ロ粒剤								ジメスルファセット・ピラクロニル・メタゾスルホン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散 布機で施用	
オモダカ																
クログワイ																
コウキヤガラ																
セリ																
ヒルムシロ																
ハラオモダカ																
ホタルイ																
マツバ イ																
ミスガヤツリ																
一年生雑草																
ウリカ	オモダカ		クログワイ	コウキヤガラ	セリ	ヒルムシロ	ハラオモダカ	ホタルイ	マツバ イ		ミスガヤツリ		一年生雑草			
														移植直後～ レ I3葉期 ただし、移 植後30日 まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散 布のみ とす る。

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性									
銀河Ⅰ ア-粒剤	ジメスルファセツト・ピラコニル・メタゾスルフロンの粒剤	ウリカ	400g/10a	移植後3日～ⅠⅢ葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普									
		オモダカ																
		クログワイ																
		コウキヤガラ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバ イ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		銀河 ジャンボ								ジメスルファセツト・ピラコニル・メタゾスルフロンの粒剤	ウリカ	小包装(パック)10個(400g)/10a	移植後3日～ⅠⅢ葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
オモダカ																		
クログワイ																		
コウキヤガラ																		
セリ																		
ヒルムシロ																		
ハラオモダカ																		
ホタルイ																		
マツバ イ																		
ミスガヤツリ																		
一年生雑草																		
銀河 フロ アブル	ジメスルファセツト・ピラコニル・メタゾスルフロンの水和剤		ウリカ	500mL/10a	移植後3日～ⅠⅢ葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。		普							
		オモダカ																
		クログワイ																
		セリ																
		ヒルムシロ																
		ハラオモダカ																
		ホタルイ																
		マツバ イ																
		ミスガヤツリ																
		一年生雑草																
		天空1和 粒剤	フェントキサミド・ベンゾピシロン・メタゾスルフロンの粒剤							アミト D・藻類による表層はく離		1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
										一年生雑草								
多年生広葉雑草																		
アミト D・藻類による表層はく離	移植直後～ⅠⅢ葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。													
一年生雑草																		
多年生広葉雑草																		

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
天空Iア-粒剤	フェントラミド・ベンゾピシロン・メゾスルホン粒剤	一年生雑草	300g/10a	移植後1日～Ⅾ ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		多年生広葉雑草							
天空ジヤンホ	フェントラミド・ベンゾピシロン・メゾスルホン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装(Ⅾ ¹³)10個 (300g)/10a	移植後1日～Ⅾ ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(Ⅾ ¹³)のまま投げ入れる。			普
天空Iアブル	フェントラミド・ベンゾピシロン・メゾスルホン水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		原液湛水散布又は無人航空機による滴下	普
				移植直後～Ⅾ ¹³ 葉期 ただし、移植後30日まで					
忍I和粒剤	イマゾスルホン・ピラコニル・ベンゾピシロン粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		IY ¹ ノヤカガサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草		移植直後～Ⅾ ^{12.5} 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。		
		アミト・D・藻類による表層はく離							
		IY ¹ ノヤカガサ							
一年生雑草									
多年生広葉雑草									
忍ジヤンホ	イマゾスルホン・ピラコニル・ベンゾピシロン粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	小包装(Ⅾ ¹³)10個 (200g)/10a	移植直後～Ⅾ ^{12.5} 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(Ⅾ ¹³)のまま投げ入れる。			普
忍Iアブル	イマゾスルホン・ピラコニル・ベンゾピシロン水和剤	アミト・D・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		原液湛水散布のみとする。	普
		IY ¹ ノヤカガサ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草		移植直後～Ⅾ ^{12.5} 葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	原液湛水散布のみとする。		
		アミト・D・藻類による表層はく離							
		IY ¹ ノヤカガサ							
一年生雑草									
多年生広葉雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
流星1和粒剤	フェンキトリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウリカ		移植直後～ 13葉期 ただし、移植後30日まで					
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
流星Iア-粒剤	フェンキトリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
流星ジャンホ	フェンキトリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個 （400g）/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普
流星70アブル	フェンキトリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロン水和剤	ウリカ	500mL/10a	移植後3日～13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									

移植用 体系処理剤（初期）

薬剤によっては、田植え前に使用できる初期剤があるが、本県では田植え前には使用しないように指導する。
除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
アルファプロアブル	テニクロール水和剤	マツバ イ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		水田一年生雑草								
		マツバ イ		植代後～移植前7日または移植直後～ル I1葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布				移植前には処理しない。
		水田一年生雑草								
イゼットEW	ブタクロール・ベントキサゾン乳剤	クダグワイ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		ゴウキガカラ								
		ハラオモガカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミズガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		クダグワイ		植代後～移植前7日または移植直後～ル I1葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布				移植前には処理しない。
		ゴウキガカラ								
		ハラオモガカ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミズガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エリシヤンEW乳剤	プレチラクロール乳剤	ハラオモガカ	100mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミズガヤツリ								
		一年生雑草								
		ハラオモガカ		移植直後～ル I1葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下				湛水散布のみとする。
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミズガヤツリ								
		一年生雑草								
エリシヤンヨハンホ	プレチラクロール粒剤	ハラオモガカ	小包装(パック)10個(300g)/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～ル I1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミズガヤツリ								
エリシヤン乳剤	プレチラクロール乳剤	ハラオモガカ	300mL/10a	移植直後～ル I1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布			普	
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		水田一年生雑草								

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
クラー1和粒剤	ジメトリン・ブタクロル粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		アモトロ・藻類による表層はく離							
クラーEW	ジメトリン・ブタクロル乳剤	アモトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～北I1.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	原液湛水散布		移植前には処理しない。	普
		アモトロ・藻類による表層はく離							
スタメン1和粒剤	イフェンカルバゾン粒剤	ホトイ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ホトイ							
スタメンフロアブル	イフェンカルバゾン水和剤	ホトイ	500mL/10a	植代後～移植前7日又は移植当日～北I1葉期 但し、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。	普
		ホトイ							
リネット1和粒剤	ブレチアコル粒剤	ホトイ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用	壤土～埴土		普
		ホトイ							
パテホーブ1和粒剤	ダイムンプレチアコル粒剤	ホトイ	1kg/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～北I1葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布	砂壤土～埴土	移植前には処理しない。	普
		ホトイ							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ハレージ 粒剤	ジメトリン・ブレンダコール 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	3kg/10a	移植後3日～7日（ルイの1.5葉期まで）	1回	湛水散布	砂壤土～埴土（減水深2cm/日以下）（但し、近畿・中国・四国・九州では砂壤土を除く）		普
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズカヤツリ							
		水田一年生雑草							
ピラコニ1和 粒剤	ピラコニ粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クワグワイ							
		コウキカヲ							
		ナガエツルノゲイトウ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		一年生雑草							
		アオミドロ・藻類による表層はく離		植代後～移植7 日前又は移植直 後～ルイ1.5葉 期 ただし移植 後30日まで	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	移植前 には処 理しな い。湛 水散布 のみと する。			
		ウリカワ							
		オモダカ							
		クワグワイ							
		コウキカヲ							
		ナガエツルノゲイトウ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
マツバイ									
一年生雑草									
ピラコンジ ャン ホ	ピラコニ粒 剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (300g)/10 a	植代後～移植7 日前又は移植直 後～ルイ1.5葉 期 ただし、移植 後30日まで	1回	水田に小 包装(パッ ク)のまま 投げ入れ る。		移植前 には処 理しな い。	普
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ビラコノフロアブル	ビラコノ水和剤	アモトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカ							
		モダカ							
		クダワイ							
		コウキガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		一年生雑草							
		アモトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～ル ¹ I1.5葉期 ただし移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は水口施用		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。	普
		ウリカ							
		モダカ							
		クダワイ							
		コウキガラ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		一年生雑草							
ホットコンビフロアブル	テニルコロル・ハンジビシクロン水和剤	ヒルムシロ	300～500mL/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
		ヒルムシロ	300mL/10a	植代後～移植前7日または移植直後～ル ¹ I1.5葉期 ただし、移植後30日まで	2回以内	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。	普
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
		ヒルムシロ	500mL/10a	移植直後～ル ¹ I2葉期 ただし、移植後30日まで	2回以内	原液湛水散布又は水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・ 一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・ 農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・ 普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
マシエット1キ0粒剤	ブタコロール粒剤	ハラモダカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズガヤツリ							
		水田一年生雑草		植代後～移植前7日又は移植直後～ル ¹ I1葉期ただし、移植後30日まで		湛水散布			
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミズガヤツリ									
水田一年生雑草									
マシエットジヤンホ	ブタコロール粒剤	ハラモダカ	小包装(パック)10個(500g)/10a	植代後～移植前7日または移植後1日～ル ¹ I1葉期ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズガヤツリ							
		水田一年生雑草							
マシエット乳剤	ブタコロール乳剤	ハラモダカ	300～500mL/10a	植代直後(移植7日前まで)又は移植後1日～ル ¹ I1葉期ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布		移植前には処理しない。	普
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
マツタブジヤンホ	クミロン・テルコロール剤	クダグワイ	5～10個(250～500g)/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～ル ¹ I1葉期但し、移植後30日まで	1回	水田に投げ入れる。		移植前には処理しない。	普
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミズガヤツリ							
		水田一年生雑草							
メオ1キ0粒剤	ハントキザン粒剤	クダグワイ	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普
		ホタルイ							
		マツバイ							
		水田一年生雑草		植代後～移植前7日又は移植直後～ル ¹ I1葉期但し、移植後30日まで		湛水散布			
		クダグワイ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
水田一年生雑草									
メオジヤンホ	ハントキザン粒剤	ホタルイ	小包装(パック)10個(300g)/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～ル ¹ I1葉期但し、移植後30日まで	1回	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。水田に小包装(パック)のまま投げ入れるのみとする	普
		マツバイ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	
メオロアブル	ベンチザン水和剤	クダマ	500mL/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	
		ホトケ								
		マツバ								
		水田一年生雑草		植代後～移植前7日又は移植直後～1葉期但し、移植後30日まで		原液湛水散布又は水口施用				移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。
		クダマ								
		ホトケ								
		マツバ								
水田一年生雑草										
エーパブル	プレチアコール・ベンゾフェナップ水和剤	ウリカ	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	
		オモダカ								
		ハラオモダカ								
		ホトケ								
		マツバ								
		ミズガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカ		移植直後～1葉期但し、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下				原液湛水散布のみとする。
		オモダカ								
		ハラオモダカ								
		ホトケ								
		マツバ								
		ミズガヤツリ								
		一年生雑草								
先陣10粒剤	ジメトリンピラコニル粒剤	アオトク藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用				
		ウリカ								
		オモダカ								
		コウキカラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホトケ								
		マツバ								
		一年生雑草		植代後～移植7日前又は移植直後～1葉期ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布				移植前には処理しない。湛水散布のみとする。
		アオトク藻類による表層はく離								
		ウリカ								
		オモダカ								
		コウキカラ								
		ヒルムシロ								
ハラオモダカ										
ホトケ										
マツバ										
一年生雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
兆1和粒剤	ビラコニル粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカワ オモダカ クダマライ コウキヤガラ ナガエツルノゲイトウ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ 一年生雑草		植代後～移植7日前又は移植直後～1.5葉期 ただし移植後30日まで					
兆ジャンボ	ビラコニル粒剤	ウリカワ	小包装(パック)10個(300g)/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～1.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普
		ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ 一年生雑草							
兆アオブール	ビラコニル水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普
		ウリカワ オモダカ クダマライ コウキヤガラ ヒルムシロ ハラオモダカ ホタルイ マツバイ 一年生雑草		植代後～移植7日前又は移植直後～1.5葉期 ただし移植後30日まで					

移植用 体系処理剤（中期・後期）

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
アトカシジャンホ MX	アジメスルホンペキサラム・メソトリオン粒剤	ウリカ	小包装(パック)20個(500g)/10a	移植後14日~ノビI3.5葉期ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		オモダカ							
		キシュウスメルヒ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
アトリ1和粒剤	ピリミスルファン粒剤	ルビ	1kg/10a	移植後14日(稲5葉期以降)~ノビI4葉期ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		多年生広葉雑草							
アトリ豆つぶ250	ピリミスルファン粒剤	ルビ	250g/10a	移植後14日(稲5葉期以降)~ノビI4葉期ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		多年生広葉雑草							
アレイルSC	ハロメスルホンメタリルホン水和剤	一年生雑草	500mL/10a	移植後20日~ノビI5葉期ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は落水散布			普
		多年生広葉雑草							
ウイトコア1和粒剤	フロピラキフェンペンゾピシロン粒剤	キシュウスメルヒ	1kg/10a	移植後7日~ノビI4葉期ただし、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ウイトコア200SD粒剤	フロピラキフェンペンゾピシロン粒剤	ウリカ	200g/10a	移植後10日~ノビI4葉期ただし、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ウイトコアジャンホ SD	フロピラキフェンペンゾピシロン粒剤	ウリカ	小包装(パック)10個(200g)/10a	移植後10日~ノビI4葉期ただし、収穫60日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ゲランクロスS ジャンボ	シクロピリモト・シメトリン・テフルトリオン・ペノキスラム粉粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	小包装(パック)20個 (500g)/10a	移植後14日(稲4葉期以降)~ノビI4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		スイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゲランクロスZ1キ ロ粒剤	シクロピリモト・シメトリン・テフルトリオン・プロピリスルフロシロ粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後14日(稲4葉期以降)~ノビI4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
クインチャー1キロ 粒剤	シハロホップ・フチル粒剤	アセガヤ	1.5kg/10a	移植後25日~ノビI5葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		キョウナスメレ							
		ル							
		アセガヤ	1kg/10a	移植後7日~ノビI4葉期 但し、収穫30日前まで					
		キョウナスメレ							
		ル							
クインチャー-EW	シハロホップ・フチル乳剤	アセガヤ	100mL/10a	移植後20日~ノビI6葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は落水散布			普
		キョウナスメレ							
		ル							
クインチャー・ジャン ボ	シハロホップ・フチル粒剤	アセガヤ	小包装(パック)20個 (1kg)/10a	移植後7日~ノビI4葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		キョウナスメレ							
		ル							
		アセガヤ	小包装(パック)30個 (1.5kg)/10a	移植後25日~ノビI5葉期 但し、収穫30日前まで					
		キョウナスメレ							
		ル							
クインチャー・ス ME液剤	シハロホップ・フチル・ペンタゾン液剤	ウリカ	1000mL/10a	移植後15日~ノビI5葉期 但し、収穫50日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普
		オモダカ							
		キョウナスメレ							
		クログワイ							
		コウキヤガラ							
		スイ							
		セリ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ゲバート1kg粒剤	ダイコンピラ クロルベンゾ ビシロン・メ ゾスルホン粒 剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	1kg/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又は 無人航空機による散 布		湛水散 布のみ とする。	普
ゲバートエア 粒剤	ダイコンピラ クロルベンゾ ビシロン・メ ゾスルホン粒 剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	400g/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散 布、湛水 周縁散 布のみ とする。	普
ゲバートギア 1kg粒剤	シクロリモー トフェキトリ オン・メゾスル ホン粒剤	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	1kg/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又は 無人航空機による散 布		湛水散 布のみ とする。	普
ゲバートギア エア粒剤	シクロリモー トフェキトリ オン・メゾスル ホン粒剤	ウリカ	300g/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散 布、湛水 周縁散 布のみ とする。	普
		オモダカ							
		クワワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツハイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゲバートギア ジャンボ	シクロリモー トフェキトリ オン・メゾスル ホン粒剤	ウリカ	小包装(パッ ク)10個 (300g)/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期 ただ し、収穫60日前 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		オモダカ							
		クワワイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツハイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゲバートジャ ンボ	ダイコンピラ クロルベンゾ ビシロン・メ ゾスルホン粒 剤	一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (400g)/10a	移植後14日～ノ ビI4葉期ただ し、収穫60日前 まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		多年生広葉雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ザ-ベックスDX1和粒剤	シロホップ・ブチル・シメリン・ベンゾレート・MCPB粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離(東北、北陸を除く)	1kg/10a	移植後20～30日(比I3.5葉期まで)[移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用]	1回	湛水散布	砂壤土～埴土		普
		ウリカ(東北を除く)							
		オモダカ(九州の早期を除く)							
		クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国)							
		ヒルムシロ(東北、北陸を除く)							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ(北海道を除く)							
水田一年生雑草									
ザ-ベックスSM粒剤	シメリン・ベンゾレート・MCPB粒剤	ウリカ	3kg/10a	移植後20日～ノビI2.5葉期ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布	壤土～埴土		普
		オモダカ							
		クログワイ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
サンパ-ンチ1和粒剤	シロホップ・ブチル・ジメトリン・ハロメフロムフル・ベンゾレート・シクロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～ノビI3.5葉期ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		キョウナスメレヒ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
セカントショットSジャンボMX	アジメスフロム・ベンゾレート・メソトリオン粒剤	ウリカ	小包装(パック)20個(500g)/10a	移植後14日～ノビI3.5葉期ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		オモダカ							
		キョウナスメレヒ							
		クログワイ							
		コウキガハラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ソニックP-MSジャンボ	シクロピリレート・シメリン・テフリトリオン・ベンゾレート・メソトリオン・ベンゾレート・キスラム粉粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装(パック)20個(500g)/10a	移植後14日(稲4葉期以降)～ノビI4葉期ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ソニックームZ1 粒剤	シロピリレート・シメリン・テリトリオン・フロピリスルフロシロニル粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後14日(稲4葉期以降)～ノビI4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ツイキキ1粒剤	シメリン・ピリミスルファン・フェキナトリオン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生雑草							
ツイキキ豆つば250	シメリン・ピリミスルファン・フェキナトリオン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		一年生雑草							
		多年生雑草							
テッケン1粒剤	ヘキサラム・ペンゾピシロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		多年生広葉雑草							
テッケンジャンボ	ヘキサラム・ペンゾピシロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装(パック)10個(500g)/10a	移植後15日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
トクMF1粒剤	メタホップ粒剤	アセガヤ	1kg/10a	移植後14日～ノビI5葉期まで 但し、収穫50日前まで	3回以内	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		キョウヌスメリ							
		ルイ							
トクMF乳剤	メタホップ乳剤	アセガヤ	200m ³ /10a	移植後14日～ノビI7葉期まで 但し、収穫50日前まで	2回以内	湛水散布又は落水散布			普
		キョウヌスメリ							
		ルイ							
ニクリュウ1粒剤	ヘキサラム・ペンゾピシロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		多年生広葉雑草							
ニクリュウジャンボ	ヘキサラム・ペンゾピシロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装(パック)10個(500g)/10a	移植後15日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
ミニ液剤	ビスピリパックナトリウム塩液剤	ホウキ	50～100mL/10a	移植後30日～イホウキの茎長30cmまで 但し、収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普
		クサ		移植後30日～クサの草丈40cmまで 但し、収穫60日前まで					

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ハイカット1kg粒剤	シロホップ・ブチル・ジメトリン・ハロメフロキル・ベンゾピシクロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～ノビE3.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		キユウス・メヒエ							
		一年生雑草							
		多年生広葉雑草							
ハイスコープ1kg粒剤	シクロピリメト・テフルトリオン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後14～60日 ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布		湛水散布、ごく浅く湛水して散布のみとする。	普
		エゾノササガサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(ルイを除く)							
ハイサラン・エアー1kg粒剤	ヘンタゾン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後15日～収穫45日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普
		エゾノササガサ							
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツハイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草(イ科を除く)									
ハイサラン液剤(ナトリウム塩)	ヘンタゾン液剤	ウリカ	500～700mL/10a	移植後15日～収穫45日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普
		エゾノササガサ							
		オモダカ							
		クサネ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツハイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(イ科を除く)							
		ハイサラン粒剤(ナトリウム塩)							
エゾノササガサ									
オモダカ									
クログワイ									
シスイ									
ハラオモダカ									
ホタルイ									
マツハイ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草(イ科を除く)									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ヒエックパ [®] エーS1 和粒剤	フルセトスルフロン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後14日～ノ ビ [®] I5葉期但し 収穫45日前ま で	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普
		クログ [®] ワイ							
		コウキガ [®] ラ							
		シスイ							
		ルビ [®] エ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダ [®] カ							
マツバ [®] イ									
ヒエクリン1和 粒剤	ビ [®] リミバ [®] ックメ フル粒剤	ルビ [®] エ	1kg/10a	移植後15日～ノ ビ [®] I4葉期 但 し、収穫45日前 まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普
ヒエクリンバ [®] サ ゲラン粒剤	ビ [®] リミバ [®] ックメ フル・ペンタゾ [®] ン粒剤	ウリカ	3kg/10a	移植後15日～ノ ビ [®] I4葉期 但 し、収穫45日前 まで	1回	ごく浅く湛 水して散布			普
		オモダ [®] カ							
		クログ [®] ワイ							
		シスイ							
		ハラモダ [®] カ							
		ホタル [®] イ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
ヒエクリン豆つ ぶ [®] 250	ビ [®] リミバ [®] ックメ フル剤	ルビ [®] エ	250g/10a	移植後15日～ノ ビ [®] I4葉期 但 し、収穫45日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散 布、湛水 周縁散 布のみ とす る。	普
ア [®] イ [®] ールSM1 和粒剤	シメトリン [®] ・ペ [®] ル スラム [®] ・MCPB 粒剤	ア [®] オミ [®] ロ [®] ・藻類によ る表層はく離(東 北、北陸、近畿・中 国・四国)	1kg/10a	移植後15日～ノ ビ [®] I3.5葉期 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布	砂壤土 ～埴土		普
		ウリカ							
		オモダ [®] カ							
		クログ [®] ワイ(北陸、近 畿・中国・四国)							
		ヒルムシロ							
		ホタル [®] イ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
水田一年生雑草									
ルナクロス1和粒 剤	シクロ [®] リモレ ト [®] テフルトリ オン粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後14～60 日 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布、ご く浅く湛水 して散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散 布、ごく 浅く湛 水して 散布、 のみと する。	普
		エゾ [®] ノヤヌカ [®] サ							
		オモダ [®] カ							
		クログ [®] ワイ							
		シスイ							
		ハラモダ [®] カ							
		ホタル [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草(ルビ [®] エ を除く)									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
レプラス1キ0粒剤	ジメトリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロンの粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後14日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		オモダカ							
		クワケライ							
		コウキガカラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
レプラスア-粒剤	ジメトリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後14日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
レプラスア1キ0粒剤	シクロピリメトリン・テフルトリオン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	1kg/10a	移植後14日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	
レプラスアジャンホ	シクロピリメトリン・テフルトリオン・メタゾスルフロンの粒剤	ウリカ	小包装(パック)10個(300g)/10a	移植後14日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			
		オモダカ							
		クワケライ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
レプラスジャンホ	ジメトリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装(パック)10個(400g)/10a	移植後14日～ノビI4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。			普
ロイヤント乳剤	フロルピラクシフェンソールの乳剤	ウリカ	200mL/10a	移植後20日～ノビI5葉期 但し、収穫45日前まで	2回以内	落水散布、ごく浅く湛水して散布又は湛水散布			普
		セリ							
		ルビ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生広葉雑草							
		アゼガヤ							
		エゾノササカグサ							
		オモダカ							
		シスイ							
ナガヅルケイトウ									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性
ワイドアタックD1 粒剤	ダ イムン・ペノ キスラム粒剤	ウリカ	1kg/10a	移植後15日～ノ ビ I5葉期(稲4 葉期以降)ただ し、収穫60日 前まで	1回	湛水散布又 は無入ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とする。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		コウキガラ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ヘラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
ワイドアタックSC	ペノキスラム水 和剤	一年生雑草	100mL/10a	移植後20日(稲 5葉期以降)～ノ ビ I6葉期 但 し、収穫30日 前まで	2回以 内	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普
		多年生広葉雑草							
ワイドショット1キ ロ粒剤	テフリトリオン・ ペノキスラム粒 剤	ウリカ	1kg/10a	移植後15日～ノ ビ I4葉期 但 し、収穫45日 前まで	1回	湛水散布又 は無入ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とする。	普
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ヘラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
ワイドパワー70 アブル	ペノキスラム・ ペンタゾン水 和剤	一年生雑草	500mL/10a	移植後20日～ノ ビ I6葉期 但 し、収穫45日 前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普
		多年生広葉雑草							
ワイドパワー粒 剤	ペノキスラム・ ペンタゾン粒 剤	ウリカ	3kg/10a	移植後20日～ノ ビ I5葉期 但 し、収穫45日 前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普
		オモダカ							
		クログワイ							
		シスイ							
		ヒルムシロ							
		ヘラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

直は用

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
アクス MX1和 粒剤	ビ [®] リフタド [®] ・メ ソトリオン [®] ・メタジ スルフロ [®] 粒剤	ゼリ	1kg/10a	稲1葉期～ [®] ル [®] I4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布			普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
		ミス [®] ガヤツリ							
水田一年生雑草									
アットウZ1和粒 剤	テ [®] フルトリオン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] 粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
アットウZ400FG	テ [®] フルトリオン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] 粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布、 水口施用又は 無人航空 機による散 布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
アットウZシ [®] ヤ ン ホ	テ [®] フルトリオン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] 粒 剤	ウリカ	小包装 ([®] パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包装 ([®] パック)の まま投げ入 れる。			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
アットウZフロア ブル	テ [®] フルトリオン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] 水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
アッパ [®] レZ1和 粒剤	ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] ・ブ ロ [®] モ [®] チ [®] 粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又は 無人 [®] ヘリ コ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
水田一年生雑草									
アッパ [®] レ Z400FG	ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] ・ブ ロ [®] モ [®] チ [®] 粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
一年生雑草									
アッパ [®] レZシ [®] ヤ ン ホ	ピ [®] ラクロニル [®] ・ブ ロ [®] リスルフロ [®] ・ブ ロ [®] モ [®] チ [®] 粒 剤	ウリカ	小包装 ([®] パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ [®] ル [®] I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包装 ([®] パック)の まま投げ入 れる。			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [®] イ							
ミス [®] ガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
アピレゾフロ ブル	ピラコニル・ブ ロピリスフロ ン・プロモチ 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
水田一年生雑草									
アネシ1キロ粒 剤	ピラゾスルフロ ン・エチル・ブ タクロ ン・ベンゾピシ クロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									
アピロファースト1 キロ粒剤	ピリフタリド・ ベンゾピシクロ ン粒剤	ホタルイ	1kg/10a	湛水直播のは種 時	1回	は種同時散 布機で施用		湛水散布のみ とする。	普
		マツバ イ		湛水直播のは種 直後～ル ¹ I1.5葉 期 ただし、収穫 90日前まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布			
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
ミズガヤツリ									
一年生雑草									
イネキング 1キ ロ粒剤	ピラコニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 だ し、収穫90日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
イネキング シャン ホ	ピラコニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
イネキング フロア ブル	ピラコニル・ピ ラゾレート・ベン ゾピシクロン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 だ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
ウイニング ラン1キ ロ粒剤	イソフェンカルバ ゾン・プロモチ ド・ベンズルフ ロンメチル粒剤	セリ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									
ウイニング ラン シジャンホ	イソフェンカルバ ゾン・プロモチ ド・ベンズルフ ロンメチル粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性
ウイニング アブル	イ ^o フェンカルバ ゾ ⁿ ・ブ ^o ロエフ チ ^o ・ペンシルフ ロンメチル水和 剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ^o I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモタカ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
一年生雑草									
ウルティE1 粒剤	シクビ ^o リモレ ト ^o ビラゾレ ト ^o ロピリスル フロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル ^o I 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ハラオモタカ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		一年生雑草							
ウルティE Z350FG	シクビ ^o リモレ ト ^o ビラゾレ ト ^o ロピリスル フロン粒剤	ウリカワ	350g/10a	稲1葉期～ル ^o I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウルティEジ ^o ヤ ンホ							
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバ ^o イ									
ミス ^o ガヤツリ									
一年生雑草									
ウルティEZ フロアブル	シクビ ^o リモレ ト ^o ビラゾレ ト ^o ロピリスル フロン水和剤		ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ^o I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。
		ヒルムシロ							
		ハラオモタカ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		一年生雑草							
E-ワン1 粒剤	オキサジ ^o クロホ ン ^o テフリルトリ オン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル ^o I 2.5葉期 但し、収 穫45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターに よる散布	砂壤土 ～埴土	湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		水田一年生雑草							
E-ワンジ ^o ヤ ンホ	オキサジ ^o クロホ ン ^o テフリルトリ オン 粒剤	ウリカワ	小包装 (パ ^o ツク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル ^o I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ ^o ツク)の まま投げ入 れる。	砂壤土 ～埴土		普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		水田一年生雑草							
E-ワンフロ アブル	オキサジ ^o クロホ ン ^o テフリルトリ オン 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ^o I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は水口 施用又は無 人ヘリコプ ターによる 滴下	砂壤土 ～埴土	原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ^o イ							
		ミス ^o ガヤツリ							
		水田一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性
インペラ-1和 粒剤	ビラコニル・ピ リミバクメチ ル・フェキトリオ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲出芽揃期～ル I3葉期 但し、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
インペラ-ジヤ ンホ	ビラコニル・ピ リミバクメチ ル・フェキトリオ ン剤	アオトド・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	稲出芽揃期～ル I3葉期 但し、収 穫75日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
インペラ-ア ブル	ビラコニル・ピ リミバクメチ ル・フェキトリオ ン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲出芽揃期～ル I3葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		インペラ-豆つ ぶ250							
ウリカ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバ イ									
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
オカ Z1和 粒剤	ビラコニル・プ ロリスルフロ ン粒剤	アオトド・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ル I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
オカ Z250FG	ビラコニル・プ ロリスルフロ ン粒剤	アオトド・藻類によ る表層はく離	250g/10a	稲1葉期～ル I 3.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性		
オйка [®] Z [®] シャン ホ [®]	ビ [®] ラコニル [®] プ ロ [®] リスル [®] フロン 粒剤	アオト [®] ロ [®] 藻類による 表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～北 [®] I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普		
		ウリカ [®]									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		ミズ [®] ガ [®] ヤツリ									
		一年生雑草									
オйка [®] Z [®] フロア ブル	ビ [®] ラコニル [®] プ ロ [®] リスル [®] フロン 水和剤	ウリカ [®]	500mL/10 a	稲1葉期～北 [®] I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普		
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツバ [®] イ									
		ミズ [®] ガ [®] ヤツリ									
		一年生雑草									
カイレキZ1 [®] 粒 剤	イ [®] フェンカルバ ゾン [®] テアリトリ オン [®] プ [®] ロ [®] リス ル [®] フロン粒剤	ウリカ [®]	1kg/10a	稲1葉期～北 [®] I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普		
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツバ [®] イ									
		ミズ [®] ガ [®] ヤツリ									
		一年生雑草									
カイレキZ1 [®] シャン ホ [®]	イ [®] フェンカルバ ゾン [®] テアリトリ オン [®] プ [®] ロ [®] リス ル [®] フロン粒剤	アオト [®] ロ [®] 藻類による 表層はく離	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～北 [®] I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普		
		ウリカ [®]									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		マツバ [®] イ									
		ミズ [®] ガ [®] ヤツリ									
一年生雑草											
カイレキZ1 [®] フロア ブル	イ [®] フェンカルバ ゾン [®] テアリトリ オン [®] プ [®] ロ [®] リス ル [®] フロン水和剤	ウリカ [®]	500mL/10 a	稲1葉期～北 [®] I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普		
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ホタルイ									
		ミズ [®] ガ [®] ヤツリ									
		一年生雑草									
		カウシムコ [®] リート1 [®] 粒剤								テアリトリオン [®] ト リア [®] フェモン [®] 粒剤	ウリカ [®]
セリ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツバ [®] イ											
ミズ [®] ガ [®] ヤツリ											
水田一年生雑草											
ウリカ [®]	は種直後～北 [®] I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。 薬 害を生じるお それがあるの で、後作物と してなす、た まねぎおよび さやえんどう は栽培しない こと。							
セリ											
ヒルムシロ											
ホタルイ											
マツバ [®] イ											
ミズ [®] ガ [®] ヤツリ											
水田一年生雑草											

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
カウシコフ リートジヤンホ	テアリトリオン・ト リアファモン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～北 ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。		薬害を生じ るおそれがある ので、後作 物としてな す、たまねぎ およびさやえ んどうは栽培 しないこと。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							
カウシコフ リートフアブル	テアリトリオン・ト リアファモン水和 剤	ウリカ	500mL/10 a	は種直後～北 ¹ I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。 薬害を生じ るおそれがある ので、後作 物としてな す、たまねぎ およびさやえ んどうは栽培 しないこと。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							
		カチホ ¹ シ1キ0粒 剤51							
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
ミス ¹ ガヤツリ									
水田一年生雑草									
カチホ ¹ シ1ジ ¹ ヤ ンホ	イ ¹ フェンカルバ ¹ ゾン・テアリトリ オン・ペンシルフ ロメチル粒剤		アオト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10個 (300g)/1 0a	稲1葉期～北 ¹ I 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。		
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
水田一年生雑草									
カチホ ¹ シ1フア ブル	イ ¹ フェンカルバ ¹ ゾン・テアリトリ オン・ペンシルフ ロメチル水和剤	アオト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～北 ¹ I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人ヘ リコプターによ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
水田一年生雑草									
ガ ¹ ツトZ1キ0 粒剤	テアリトリオン・ プロピリスルフ ロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～北 ¹ I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性
ガツト Z200FG	テフルトリオン・ ピロキシメト ン粒剤	アオトノコ・藻類による表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
ガツトZジ ¹ ヤン ホ	テフルトリオン・ ピロキシメト ン粒剤	アオトノコ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
ガツトZフロア ブル	テフルトリオン・ ピロキシメト ン水和剤	アオトノコ・藻類による表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
カラット1キ口粒 剤	イマゾ スルフロ ン・ テフルトリオン・ ピラコニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							
カラット400FG	イマゾ スルフロ ン・ テフルトリオン・ ピラコニル粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							
カラットジ ¹ ヤン ホ	イマゾ スルフロ ン・ テフルトリオン・ ピラコニル粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							
カラットフロア ブル	イマゾ スルフロ ン・ テフルトリオン・ ピラコニル水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミス ¹ ガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
キラリ1キロ粒 剤	イ°フェンカルバ ゾ°ン・テフルトリ オン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミズ°ガ°ヤツリ							
水田一年生雑草									
キラリテジ°ヤンホ°	イ°フェンカルバ ゾ°ン・テフルトリ オン粒剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック) 10個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル°I3 葉期但し、収穫90 日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
水田一年生雑草									
キラリテフロア°ル	イ°フェンカルバ ゾ°ン・テフルトリ オン水和剤	アオト°ロ°藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル°I3 葉期但し、収穫90 日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカワ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ°イ									
水田一年生雑草									
キラリ1キロ粒剤	イマゾ°スルフロ°ン・ テフルトリオン° ピ°ラクロニル粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミズ°ガ°ヤツリ							
一年生雑草									
キラリ400FG	イマゾ°スルフロ°ン・ テフルトリオン° ピ°ラクロニル粒 剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
ミズ°ガ°ヤツリ									
一年生雑草									
キラリジ°ヤンホ°	イマゾ°スルフロ°ン・ テフルトリオン° ピ°ラクロニル粒 剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
ミズ°ガ°ヤツリ									
一年生雑草									
キラリフロア°ル	イマゾ°スルフロ°ン・ テフルトリオン° ピ°ラクロニル水 和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
ミズ°ガ°ヤツリ									
一年生雑草									
クサハ°ルカン1キロ 粒剤	ピ°ラクロニル°ピ° ラゾ°レート°ベン ゾ°ピ°シクロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミズ°ガ°ヤツリ							
		一年生雑草							
クサハ°ルカンジ°ヤ ンホ°	ピ°ラクロニル°ピ° ラゾ°レート°ベン ゾ°ピ°シクロン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミズ°ガ°ヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
クサハルカンフア ブル	ビラコニル・ビ ラゾレート・ベン ゾピシロン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									
ゲハート1和 粒剤	ダイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシロン・メ ゾスルフロ ン粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲2葉期～ル ¹ I4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
ゲハートイア 粒剤	ダイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシロン・メ ゾスルフロ ン粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散 布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
ゲハートシャ ンホ	ダイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシロン・メ ゾスルフロ ン粒 剤	ウリカ	小包装 (パッ ク)10個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
サカケ楽粒	イソフェンカル ボン・テリトリ オン・フロピラ キフェンベンジ ル粒 剤	ウリカ	250g/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
サラレット GO1和粒剤	イマゾスルフロ ン・オキサジクロ メロン・ピラコ ニル・プロモ チド 粒 剤	アオトク・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ イ									
一年生雑草									
サラレット GO400FG	イマゾスルフロ ン・オキサジクロ メロン・ピラコ ニル・プロモ チド 粒 剤	アオトク・藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散 布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ イ									
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
サラブレット GO ジャンボ	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル・ プロメトキサゾール 粒剤	アモドピロリン類によ る表層はく離 ウリカ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツバ イ ミスガヤツリ 一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
サラブレット GO プロアール	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル・ プロメトキサゾール 水和剤	アモドピロリン類によ る表層はく離 ウリカ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツバ イ ミスガヤツリ 一年生雑草	500mL/10 a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
サラブレット KA11粒剤	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカ セリ ホタルイ ミスガヤツリ 一年生雑草	1kg/10a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
サラブレット KA1400FG	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカ セリ ヒルムシロ ホタルイ ミスガヤツリ 一年生雑草	400g/10a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
サラブレット KA1ジャンボ	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカ セリ ヒルムシロ ホタルイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
サラブレット KA1プロアール	イマゾスルフロン・ オキサジクロメホ ン・ピラクロニル 水和剤	ウリカ セリ ホタルイ マツバ イ ミスガヤツリ 水田一年生雑草	500mL/10 a	稲1葉期～ルビ 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 リコターによ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
サンバード粒 剤	ピラゾレート粒 剤	ホタルイ	1.5kg/10 a(少量散 布)	は種時	1回	は種同時散 布機で施用	砂壤土 ～埴土		普
		マツバ イ							
		水田一年生雑草		は種直後～ル ¹ I1 葉期、ただし、収 穫90日前まで	2回以 内	湛水散布			
		ホタルイ							
		マツバ イ	3kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			
		水田一年生雑草							
		ウリカ		は種直後～ル ¹ I1 葉期、ただし、収 穫90日前まで(近 畿・中国・四国、九 州(埴土～埴土) では、は種直後～ ル ¹ I1.5葉期、た だし、収穫90日 前まで)	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布			
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
水田一年生雑草									
ウリカ									
ハラモダカ	湛水散布のみ とする。								
ホタルイ									
マツバ イ									
水田一年生雑草									
ジェイコル1和 粒剤	シクロピリモレト・ピラゾレート・フェントキサミド粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ 一年生雑草							
ジェイコルシヤ ンホ	シクロピリモレト・ピラゾレート・フェントキサミド粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (450g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
ミスガヤツリ 一年生雑草									
ジェイコルフロ アブル	シクロピリモレト・ピラゾレート・フェントキサミド水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ 一年生雑草							
ジェイフレント1 和粒剤	オキサジクロホ ンテフリルトリ オンピラゾール 粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
ミスガヤツリ 水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ジエイフレント 400FG	オキサジクロホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 2.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ジエイフレント ジャンボ	オキサジクロホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 2.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ジエイフレントフ ロアブル	オキサジクロホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ジャンダラム MX1粒剤	ピリフタリド・ ピリミルファン メトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ジャンダラムMX ジャンボ	ピリフタリド・ ピリミルファン メトリオン剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ジャンダラムMX 豆つぶ250	ピリフタリド・ ピリミルファン メトリオン剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ゼアス1粒剤	オキサジクロホ ン・ジメスルファ ゼット・ピラク ロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ゼアスア-粒 剤	オキサジクロホ ン・ジメスルファ ゼット・ピラク ロニル粒剤	ウリカワ	300g/10a	稲1葉期～ル ¹ Ⅰ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ゼアスジャン ホ	オキサジクロホ ンジメスルファ ゼットピラコ ニル粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミズ ¹ ガヤツリ							
一年生雑草									
ゼアスフロア ブル	オキサジクロホ ンジメスルファ ゼットピラコ ニル水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ ¹ イ							
		ミズ ¹ ガヤツリ							
一年生雑草									
ゼータジャ ー1 キロ粒剤	フェンキトリオン プロピリスル フオン ¹ ペ ントキサ ゾン粒剤	アモト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ ¹ イ									
一年生雑草									
ゼータイ ガ-1 キロ粒剤	プロピリスル フオン ¹ ロ モチ ド ¹ ペ ントキサ ゾン粒剤	アモト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機によ る散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ ¹ イ									
一年生雑草									
ゼータイ ガ- 300FG	プロピリスル フオン ¹ ロ モチ ド ¹ ペ ントキサ ゾン粒剤	アモト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	300g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機によ る散 布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ ¹ イ									
一年生雑草									
ゼータイ ガ- ジャンホ	プロピリスル フオン ¹ ロ モチ ド ¹ ペ ントキサ ゾン粒剤	アモト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ ¹ イ									
一年生雑草									
ゼータイ ガ-フ ロアブル	プロピリスル フオン ¹ ロ モチ ド ¹ ペ ントキサ ゾン水和剤	アモト ¹ ロ ¹ 藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
マツバ ¹ イ									
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性
ゼータプラス10粒剤	フェンチトリオン・プロピルシロリン粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ルイ4葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゼータプラス200FG	フェンチトリオン・プロピルシロリン粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ルイ4葉期 ただし、収穫75日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゼンメツZ1和粒剤	ジメスルファセップトピラクロニル・プロピルシロリン粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ルイ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ゼンメツZ200FG	ジメスルファセップトピラクロニル・プロピルシロリン粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ルイ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゼンメツZジャンボ	ジメスルファセップトピラクロニル・プロピルシロリン粒剤	アモトロ・藻類による表層はく離	小包装(1パック)10個(200g)/10a	稲1葉期～ルイ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装(1パック)のまま投げ入れる。			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゼンメツZフロアブル	ジメスルファセップトピラクロニル・プロピルシロリン水和剤	アモトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ルイ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ダクショット 200SD粒剤	カフェストロール・ フロルピラキシ フェンペンジル・ ペンゾピシロン 粒剤	ウリカ	200g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ダクショット ジャンボ SD	カフェストロール・ フロルピラキシ フェンペンジル・ ペンゾピシロン 粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ダクショットワ アブル	カフェストロール・ フロルピラキシ フェンペンジル・ ペンゾピシロン 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	湛水直播の稲1葉 期～ル ¹ I3葉期 ただし、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ツルキ 250粒 剤	イ ¹ フェンカルバ ゾ ¹ ン・イマゾスル フロン・ペンゾ ピシロン粒剤	ウリカ	250g/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
デ ¹ イオーレ1和 粒剤	オキサ ¹ クロホ ン・テフリトリオ ン・メタゾスルフ ロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
デ ¹ イオーレエア 粒剤	オキサ ¹ クロホ ン・テフリトリオ ン・メタゾスルフ ロン粒剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
デ ¹ イオーレジャン ボ	オキサ ¹ クロホ ン・テフリトリオ ン・メタゾスルフ ロン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
デ ¹ イオーレワア ブル	オキサ ¹ クロホ ン・テフリトリオ ン・メタゾスルフ ロン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
トップガンR1キ 0粒剤	ビ°リミバ°ックス チル°ブ°ロエ°チ ド°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°ベ°ントキ ザ°ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル°I3 葉期但し、収穫90 日前まで	1回	湛水散布			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモタ°カ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミス°ガ°ヤツリ							
トップガンR ジ°ャンホ	ビ°リミバ°ックス チル°ブ°ロエ°チ ド°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°ベ°ントキ ザ°ン剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミス°ガ°ヤツリ							
		一年生雑草							
トップガンR70 ア°ブル	ビ°リミバ°ックス チル°ブ°ロエ°チ ド°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°ベ°ントキ ザ°ン水和剤	ホタルイ	500mL/10 a	稲1.5葉期～ル°I 3葉期但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普
		マツバ°イ							
		ミス°ガ°ヤツリ							
		一年生雑草							
トップガンR豆 つぶ250	ビ°リミバ°ックス チル°ブ°ロエ°チ ド°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°ベ°ントキ ザ°ン剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミス°ガ°ヤツリ							
		一年生雑草							
トリニティ1キ粒 剤	イ°フ°フェン°カルバ °ン°テ°フリ°トリ オン°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°粒剤	ア°オミ°ロ°藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航 空機による 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ウリカワ							
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモタ°カ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
トリニティジ°ヤ ンホ	イ°フ°フェン°カルバ °ン°テ°フリ°トリ オン°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°粒剤	ウリカワ	小包装 (パ°ック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ°ック)の まま投げ入 れる。			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
		ミス°ガ°ヤツリ							
		水田一年生雑草							
トリニティ70ア° ブル	イ°フ°フェン°カルバ °ン°テ°フリ°トリ オン°ベ°ンスル°フ ンメ°ル°水和剤	ア°オミ°ロ°藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル°I 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカワ							
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモタ°カ							
		ホタルイ							
		マツバ°イ							
ミス°ガ°ヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ハッチリ1kg粒 剤	イマゾスルフロン・ ピラクロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲出芽始期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	湛水散布又は 無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
ハッチリ400FG	イマゾスルフロン・ ピラクロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
ハッチリLX1kg 粒剤	イマゾスルフロン・ オキサジクロメ ソニル・ピラク ロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
ハッチリ LX400FG	イマゾスルフロン・ オキサジクロメ ソニル・ピラク ロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布、 水口施用又 は無人航空 機による散 布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普
		セリ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
ハッチリLXジ ャンホ	イマゾスルフロン・ オキサジクロメ ソニル・ピラク ロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	小包装 (ハック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ハッチリLXフロ アブル	イマゾスルフロン・ オキサジクロメ ソニル・ピラク ロニル・ブ ロメプロト水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモタカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
ハッチリジ ャンホ	イマゾスルフロン・ ピラクロニル・ブ ロメプロト粒 剤	ウリカ	小包装 (ハック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
ハッチリフロア ブル	イマゾスルフロン・ ピラクロニル・ブ ロメプロト水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲出芽始期～ル I2.5葉期 ただ し、収穫90日前 まで	1回	原液湛水散 布又は水口 施用		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性																																						
ハットウZ1和 粒剤	ピラコニル・ブ ロピリスルフロ ン・ベンゾピシロ ン粒剤	アモト・D・藻類による 表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～レ ¹ I3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普																																						
		ウリカ																																													
		セリ																																													
		ヒルムシロ																																													
		ホタルイ																																													
		マツバ ¹ イ																																													
		ミスガヤツリ																																													
		一年生雑草																																													
ハットウZ1ヤ ンホ	ピラコニル・ブ ロピリスルフロ ン・ベンゾピシロ ン粒剤	アモト・D・藻類による 表層はく離	小包装 (ハツク)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～レ ¹ I3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	水田に小包 装(ハツク)の まま投げ入 れる。			普																																						
		ウリカ																																													
		セリ																																													
		ヒルムシロ																																													
		ホタルイ																																													
		マツバ ¹ イ																																													
		ミスガヤツリ																																													
		一年生雑草																																													
ハットウZ1ア ブル	ピラコニル・ブ ロピリスルフロ ン・ベンゾピシロ ン水和剤	アモト・D・藻類による 表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～レ ¹ I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普																																						
		ウリカ																																													
		セリ																																													
		ヒルムシロ																																													
		ホタルイ																																													
		マツバ ¹ イ																																													
		ミスガヤツリ																																													
		一年生雑草																																													
ヒエクハ ¹ エーS1 和粒剤	フルセスルフロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲2葉期～レ ¹ I5 葉期但し収穫45 日前まで	2回以 内	湛水散布又は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普																																						
		レ ¹ エ								ヒエクソン1和 粒剤	ピリミバ ¹ ック メル粒剤	レ ¹ エ	0.5～ 1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	は種直後	1kg/10a	は種直後～稲出 芽前	落水散布又はごく浅く 湛水して散 布	稲3葉期～レ ¹ I4 葉期 但し、収穫 45日前まで	湛水散布又は無人ヘリ コプターによる 散布	湛水散布のみ とする。	ピラロン1和 粒剤	ピラコニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	ヒルムシロ	ホタルイ	マツバ ¹ イ	一年生雑草	ウリカ	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	落水散布又は無人航空 機による散 布	落水散布のみ とする。	ヒルムシロ	ホタルイ	マツバ ¹ イ
ヒエクソン1和 粒剤	ピリミバ ¹ ック メル粒剤	レ ¹ エ	0.5～ 1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普																																						
			は種直後																																												
			1kg/10a	は種直後～稲出 芽前									落水散布又はごく浅く 湛水して散 布																																		
			稲3葉期～レ ¹ I4 葉期 但し、収穫 45日前まで	湛水散布又は無人ヘリ コプターによる 散布						湛水散布のみ とする。																																					
ピラロン1和 粒剤	ピラコニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普																																						
		ヒルムシロ																																													
		ホタルイ																																													
		マツバ ¹ イ																																													
		一年生雑草																																													
		ウリカ								湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	落水散布又は無人航空 機による散 布	落水散布のみ とする。																																			
		ヒルムシロ																																													
		ホタルイ																																													
		マツバ ¹ イ																																													
		一年生雑草																																													
		ウリカ								湛水直播の稲出 芽始期～レ ¹ I1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布又は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。																																			
		ヒルムシロ																																													
ホタルイ																																															
マツバ ¹ イ																																															
一年生雑草																																															

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性							
ビラコロンア ブル	ビラコロン水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	1回	落水散布			普							
		ヒルムシロ														
ホタルイ																
マツバ イ																
ウリカ	湛水直播の稲出 芽始期～ル ¹ I1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで					湛水散布										
ヒルムシロ																
ホタルイ																
マツバ イ																
一年生雑草																
ヘンケイ11粒 剤	ピリミスルファン フェナキサリホ ン・ ヘンゾビシクロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普							
		ゼリ														
		ヒルムシロ														
		ホタルイ														
		マツバ イ														
		ミスガヤツリ														
		一年生雑草														
		ヘンケイジャン ホ								ピリミスルファン フェナキサリホ ン・ ヘンゾビシクロ ン剤	アオト ¹ ・藻類によ る表層はく離	小包装 (¹ パック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(¹ パック)の まま投げ入 れる。	
ウリカ																
ゼリ																
ヒルムシロ																
ホタルイ																
ミスガヤツリ																
一年生雑草																
ヘンケイ豆つ ぶ250	ピリミスルファン フェナキサリホ ン・ ヘンゾビシクロ ン剤		アオト ¹ ・藻類によ る表層はく離	250g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。		普					
		ウリカ														
		ゼリ														
		ヒルムシロ														
		ホタルイ														
		ミスガヤツリ														
		一年生雑草														
		ホテ-ガード プロ11粒剤	テフルトリオン・ト リアファモン粒剤							ウリカ		1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用	
ゼリ																
ヒルムシロ																
ホタルイ																
マツバ イ																
ミスガヤツリ																
水田一年生雑草																
ウリカ	は種直後～ル ¹ I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで						湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。							
ゼリ																
ヒルムシロ																
ホタルイ																
マツバ イ																
ミスガヤツリ																
水田一年生雑草																
ホテ-ガード プロジャンホ											テフルトリオン・ト リアファモン粒剤	ウリカ	小包装 (¹ パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(¹ パック)の まま投げ入 れる。
	ゼリ															
	ヒルムシロ															
	ホタルイ															
	マツバ イ															
	ミスガヤツリ															
	一年生雑草															

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ホテ-ガード プロアフル	テリトリオン・ト リアファミン水和 剤	ウリカ	500mL/10 a	は種直後～北 [*] I 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [*] イ							
		ミズ [*] ガヤツリ							
一年生雑草									
マ-シート乳剤	ブ [*] タロール乳 剤	一年生雑草	1000～	乾田直播のは種 乾田直播の入水 10～2日前	1回	全面土壌散 布			普
		ホタルイ	500mL/10 a						
		マツバ [*] イ							
		一年生雑草							
マストラ1キ0粒 剤	イマツ [*] スルフロ [*] ン・ ピ [*] リミバ [*] ックメ チル [*] フェンキトリ オン粒剤	アモト [*] ロ [*] 藻類によ る表層はく離	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモタ [*] カ							
		ホタルイ							
		マツバ [*] イ							
		ミズ [*] ガヤツリ							
		一年生雑草							
		アモト [*] ロ [*] 藻類によ		は種直後～北 [*] I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布、ご く浅く湛水 して散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布、ご く浅く湛水し て散布のみと する。		
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモタ [*] カ							
		ホタルイ							
マツバ [*] イ									
ミズ [*] ガヤツリ									
一年生雑草									
マストラジ [*] ャンホ	イマツ [*] スルフロ [*] ン・ ピ [*] リミバ [*] ックメ チル [*] フェンキトリ オン粒剤	アモト [*] ロ [*] 藻類によ る表層はく離	小包装 (パ [*] ック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～北 [*] I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(パ [*] ック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ [*] イ							
ミズ [*] ガヤツリ									
一年生雑草									
マストラアフル	イマツ [*] スルフロ [*] ン・ ピ [*] リミバ [*] ックメ チル [*] フェンキトリ オン水和剤	アモト [*] ロ [*] 藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～北 [*] I3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラモタ [*] カ							
		ホタルイ							
		マツバ [*] イ							
		ミズ [*] ガヤツリ							
		一年生雑草							
		マカセ-タ1キ0 粒剤							
ウリカ									
セリ									
ヒルムシロ									
ホタルイ									
マツバ [*] イ									
ミズ [*] ガヤツリ									
水田一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	
メカセータ 400FG	ピラコニル・プロピリスルフォン 粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布 又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
メカセータジヤ ンホ	ピラコニル・プロピリスルフォン 粒剤	アミト・D・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 60日前まで	2回以 内	水田に小包装(パック)の まま投げ入 れる。			普	
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
メカセータフロ アブル	ピラコニル・プロピリスルフォン 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	原液湛水散布又は無人 リコターによる滴下		原液湛水散布のみとする。	普	
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ラウントアップ マックスロート	グリホサートカリウム塩液剤	一年生雑草	200～ 500mL/10 a	は種30日前～出芽前(雑草生育期) (乾田不耕起栽培)	2回以 内	雑草茎葉散布			普	
		多年生雑草								
		一年生雑草及び多年生広葉雑草								
		多年生イネ科雑草								
			500mL/10 a	一年生及び多年生雑草	耕起直後～出芽前(雑草生育期) (乾田耕起栽培)					
		多年生イネ科雑草		耕起前(雑草生育期)						
レオセータ1和 粒剤	フェンキトリオン・プロピリスルフォン・プロモチト 粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布			普	
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
レオセータフロ アブル	フェンキトリオン・プロピリスルフォン・プロモチト 水和剤	アミト・D・藻類による表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散布			普	
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性
レプラス1和粒 剤	ジメトリン・ タムロン・テフ ルトリオン・メタゾ スルフロンの粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲2葉期～ル ¹ I4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
レプラスジヤ ンホ	ジメトリン・ タムロン・テフ ルトリオン・メタゾ スルフロンの粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I4 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
ワザアリ楽粒 剤	イソフェンカルバ ゾン・テフトリ オン粒剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
銀河1和粒 剤	タムロン・ピラ クロニル・メタゾ スルフロンの粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲2葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ハラモトカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
銀河 1和 粒剤	ジメスルファセ ット・ピラクロニ ル・メタゾスル フロンの粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
銀河 エア 粒剤	ジメスルファセ ット・ピラクロニ ル・メタゾスル フロンの粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
銀河 ジヤ ンホ	ジメスルファセ ット・ピラクロニ ル・メタゾスル フロンの粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
銀河 フォ ブル	ジメスルファセ ット・ピラクロニ ル・メタゾスル フロンの水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性	
兆1和粒剤	ビラコニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ		湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで		落水散布又 は無人航空 機による散 布				落水散布のみ とする。
		一年生雑草								
		ウリカ								
		ヒルムシロ		湛水直播の稲出 芽始期～ル I1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで		湛水散布又 は無人航空 機による散 布				湛水散布のみ とする。
		ホタルイ								
		マツバ イ								
一年生雑草										
兆70アブル	ビラコニル水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	1回	落水散布			普	
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ		湛水直播の稲出 芽始期～ル I1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで		湛水散布				
		一年生雑草								
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
一年生雑草										
天空1和粒 剤	フェントサミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミズガヤツリ								
		一年生雑草								
天空1ア-粒 剤	フェントサミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルロン粒剤	ウリカ	300g/10a	稲1葉期～ル I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		一年生雑草								
天空ジ ャンホ	フェントサミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルロン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ル I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		一年生雑草								
天空70アブル	フェントサミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾス ルロン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ル I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		一年生雑草								

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
忍1和粒剤	イマゾ スルホン・ ピラコニル・ヘ ンゾピシクロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									
忍ジヤンホ	イマゾ スルホン・ ピラコニル・ヘ ンゾピシクロ ン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
一年生雑草									
忍フロアブル	イマゾ スルホン・ ピラコニル・ヘ ンゾピシクロ ン水和剤	アオトド 藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ル ¹ I 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施用 又は無人航 空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ハラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
ミズガヤツリ									
一年生雑草									
流星1和粒 剤	フェンキトリオン・ ヘントキサゾ ンメタゾ スル フロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
流星IA-粒 剤	フェンキトリオン・ ヘントキサゾ ンメタゾ スル フロン粒剤	ウリカ	400g/10a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							
流星ジヤンホ	フェンキトリオン・ ヘントキサゾ ンメタゾ スル フロン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ル ¹ I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ							
		一年生雑草							

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
流星70アール	フェンキトリオン・ ヘンチキサム・ メタゾスルホン 水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～牝I3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ 一年生雑草							
アトカラSジャン ホ MX	アジムスルホン・ ヘンチキサム・メ ソトリオン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～牝I4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミズガヤツリ 一年生雑草							
アトリ1キロ粒 剤	ピリミスルファン 粒剤	オモダカ	1kg/10a	稲5葉期～収穫45 日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ククワイ							
アレイルSC	ハロスルホンメ ル・メタゾスルホ ン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲3葉期～牝I5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布又 は落水散布			普
		コウキヤカラ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミズガヤツリ 一年生雑草							
ウイト コア1キロ 粒剤	フロピラウキシ フェンペンシル・ ヘンチキサム・ ヘンゾピシクロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～牝I4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミズガヤツリ 一年生雑草							
		クインチャー1キロ 粒剤							
	1kg/10a		は種後10日～牝 I3葉期 但し、収 穫30日前まで						
クインチャーEW	シロホップ プチ ル乳剤	一年生イネ科雑草	100mL/10 a	は種後10日～牝 I5葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普
クインチャージャン ホ	シロホップ プチ ル粒剤	牝I	小包装 (パック)20 個 (1kg)/10 a	は種後10日～牝 I3葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
			小包装 (パック)30 個 (1.5kg)/ 10a	は種後25日～牝 I4葉期 但し、収 穫30日前まで					

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
クリンチャーハス ME液剤	シハロップ・ブチ ル・ベンゾゾ ン液剤	ウリカ	1000mL/1 0a	は種後10日～ル I5葉期 但し、収 穫50日前まで	2回以 内	乾田・落水状 態で雑草茎 葉散布又は 全面散布			普
		ハラモトカ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ゲハートキア 1kg粒剤	シクビリモレ ト・フェンキトロ ン・メタゾスル フロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ル I4葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
サバノチ1kg 粒剤	シハロップ・ブチ ル・シメタメ トリン・ハロス フロメチル・ベ ンゾビシクロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～ル I3.5葉期まで 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
セカントショットS ジャンボ MX	アジムスルフロ ン・ヘキサラム メソトリオン粒 剤	ウリカ	小包装 (パック)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ル I4葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
一年生雑草									
トドXMF1kg 粒剤	メタミホップ 粒 剤	ル I	1kg/10a	稲3.5葉期～ル I4葉期まで 但し、 収穫50日前まで	3回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ル I							
トドXMF乳剤	メタミホップ 乳 剤	オカサキ	200m ^{リットル} /10a	は種後10日～ル I6葉期まで 但し、 収穫50日前ま で	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普
		ル I							
ニトクリウ1kg 粒剤	ヘキサラム・ ベンゾビシクロ ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲4葉期～ル I4葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ニトクリウジャン ボ	ヘキサラム・ ベンゾビシクロ ン粒剤	アオトド 藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ル I4葉期但し、収穫60 日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカ							
		セリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバ イ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ミニ液剤	ビズビリック ナトリウム塩液 剤	一年生雑草	100～ 200mL/10 a	乾田直播のは種 後10日～ルI5葉 期まで 但し、収 穫60日前まで	1回	乾田・落水状 態で雑草茎 葉散布又は 全面散布			普
		イネ	50～ 100mL/10 a	稲4葉期以降(入 水後)～イネの 茎長30cmまで 但 し、収穫60日前 まで		落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			
		クサム		稲4葉期以降(入 水後)～クサムの草 丈40cmまで 但 し、収穫60日前 まで					
ハイカット1kg粒 剤	シロホップ・ブチ ル・ジメトリン ・ハロスルフロメ チル・ベンゾピ シクロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～ルI 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前ま で	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
ハイスコープ1kg 粒剤	シロホップ・ブチ ル・ジメトリン ・テフリトリオン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～出芽後 60日 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布、ご く浅く湛水 して散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布、ご く浅く湛水し て散布のみと する。	普
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(ルI を除く)							
ハイスクラン液 剤(ナトリウム 塩)	ヘンタゾン液 剤	ウリカ	500～ 700mL/10 a	は種後35日～収 穫45日前まで	2回以 内	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普
		ヘラモタカ							
		クワライ							
		ヘラモタカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(イネ科 を除く)							
ハイスクラン粒 剤(ナトリウム 塩)	ヘンタゾン粒 剤	ウリカ	3kg/10a	稲3葉期～収穫45 日前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普
		ヘラモタカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(イネ科 を除く)							
ハイスクランサ グラン粒剤	ビリミバックス チル・ヘンタゾン 粒剤	ホタルイ	3kg/10a	稲3葉期～ルI4 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	ごく浅く湛 水して散布			普
		マツバイ							
		一年生雑草							
ハイスクラン豆つ ぶ250	ビリミバックス チル剤	ルI	250g/10a	稲3葉期～ルI3 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による 散布		湛水散布のみ とする。	普

注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和7年10月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒性
ルナクロス1和粒 剤	シクロピリモエー ト・テフルトリオン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～出芽後 60日 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布、こ く浅く湛水し て散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布、こ く浅く湛水し て散布のみと する。	普
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草(ルビエ を除く)							
レブラスキア1 和粒剤	シクロピリモエー ト・テフルトリオン・ メタゾスルホン 粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ルビI4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又は 無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		ミスガヤツリ							
一年生雑草									
ロイヤント乳剤	フロピラクシ フェンソニル 乳剤	ウリカ	200mL/10 a	稲3葉期～ルビI5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	2回以 内	乾田・落水状 態で雑草茎 葉散布又は 全面散布			普
		オカササビ							
		ゼリ							
		ルビエ							
		ミスガヤツリ							
一年生広葉雑草									
ワイドアタックD1 和粒剤	タムロン・ヘ キサラム粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲3葉期～ルビI5 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又は 無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ワイドアタックSC	ヘキサラム水 和剤	ウリカ	100mL/10 a	稲3葉期～ルビI5 葉期 但し、収穫 30日前まで	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ヘラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		一年生雑草							
		ウリカ				落水散布又は ごく浅く 湛水して散 布			
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ヘラオモダカ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
ミスガヤツリ									
一年生雑草									
ワイドショット1 和粒剤	テフルトリオン・ ヘキサラム粒 剤	ウリカ	1kg/10a	稲4葉期～ルビI4 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又は 無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
		水田一年生雑草							
ワイドパワー粒 剤	ヘキサラム・ ヘンタゾン粒 剤	ウリカ	3kg/10a	稲4葉期～ルビI4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	落水散布又は ごく浅く 湛水して散 布	砂壤土 ～埴土		普
		ゼリ							
		ヒルムシロ							
		ホタルイ							
		マツバイ							
		ミスガヤツリ							
水田一年生雑草									

その他除草剤（耕起前、水田刈跡、水田畦畔等）

注意事項

（１）表１に示す成分を含む剤について、下記の条件～を満たせば掲載していると見なします。ただし、表２については農薬成分の見なし掲載ではなく、記載の農薬に限ります。

人畜毒性が普通物の農薬であること。普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称。

水稲（移植、直播含む）や水田作物に農薬登録があり、水田刈跡や水田畦畔、休耕田に農薬登録されていること。

液剤、水和剤、乳剤の剤型であること。

混合剤は、一覧表にある成分の組合せに限る。

（２）使用上の注意

農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。

表１．その他除草剤で掲載していると見なす農薬成分一覧表

農薬成分名
グリホサートイソプロピルアミン塩
グリホサートカリウム塩
グリホシネート
グリホシネートナトリウム塩
MCPB
ビスピリバックナトリウム塩
ピラフルフェニル
DCMU

表２．その他除草剤で掲載している農薬

農薬名
アフターエイトフロアール
ロイヤント乳剤